

令和 3 年第 2 回安城市議会定例会

議 案 書

(令和 3 年 6 月 4 日提出分)

目 次

議 案 番 号	件 名	頁
第 3 8 号 議 案	安城市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	1
第 3 9 号 議 案	安城市税条例等の一部を改正する条例の制定について	3
第 4 0 号 議 案	安城市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	7
第 4 1 号 議 案	安城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	9
第 4 2 号 議 案	安城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	1 1
第 4 3 号 議 案	安城市母子・父子家庭医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	1 3
第 4 4 号 議 案	安城市後期高齢者福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	1 5
第 4 5 号 議 案	安城市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	1 7
第 4 6 号 議 案	安城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	1 9
第 4 7 号 議 案	安城市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	2 1
第 4 8 号 議 案	安城市学校給食共同調理場の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	2 3
第 4 9 号 議 案	令和 3 年度安城市一般会計補正予算（第 2 号）について	別冊
第 5 0 号 議 案	令和 3 年度安城市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）について	別冊

第 5 1 号 議 案	工事請負契約の締結について（井杭山住宅建設主体工事）【説明書参照】	2 5
第 5 2 号 議 案	工事請負契約の締結について（井杭山住宅建設管工事）【説明書参照】	2 7
第 5 3 号 議 案	財産の処分について	2 9
報 告 第 5 号	継続費の逡次繰越しについて（一般会計）	3 1
報 告 第 6 号	繰越明許費の繰越しについて（一般会計）	3 5
報 告 第 7 号	繰越明許費の繰越しについて（安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業特別会計）	4 1
報 告 第 8 号	予算の繰越しについて（水道事業会計）	4 5
報 告 第 9 号	予算の繰越しについて（下水道事業会計）	4 9
報 告 第 1 0 号	安城市土地開発公社の経営状況の報告について	別冊
報 告 第 1 1 号	公益財団法人安城都市農業振興協会の経営状況の報告について	別冊
報 告 第 1 2 号	公益財団法人安城市学校給食協会の経営状況の報告について	別冊
同 意 第 4 号	公平委員会委員の選任について【説明書参照】	5 3

第 38 号議案

安城市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

安城市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

安城市職員の給与に関する条例（昭和 29 年条例第 1 号）の一部を次のように改正する。

附則第 1 条の 2 中「新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令（令和 2 年政令第 11 号）第 1 条に規定する新型コロナウイルス感染症をいう」を「病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和 2 年 1 月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

－提案理由－

この案を提出したのは、新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令の廃止に伴い、必要があるため。

第 39 号議案

安城市税条例等の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

安城市税条例等の一部を改正する条例

(安城市税条例の一部改正)

第 1 条 安城市税条例（昭和 44 年条例第 19 号）の一部を次のように改正する。

第 26 条第 2 項中「及び扶養親族」の次に「（年齢 16 歳未満の者及び控除対象扶養親族に限る。以下この項において同じ。）」を加える。

第 33 条の 7 第 1 項第 1 号イ及びウ中「寄附金（」の次に「出資に関する業務に充てられることが明らかなものを除き、」を加え、同号エ中「を除く。」を「及び出資に関する業務に充てられることが明らかなものを除き、」に改め、同号オ及びカ中「寄附金（」の次に「出資に関する業務に充てられることが明らかなものを除き、」を加え、同号キ中「を除く。」を「及び出資に関する業務に充てられることが明らかなものを除き、」に改め、同号ク中「寄附金（」の次に「出資に関する業務に充てられることが明らかなものを除き、」を加え、同号コ中「もの」の次に「、出資に関する業務に充てられることが明らかなもの」を加える。

第 35 条の 3 の 3 第 1 項中「控除対象扶養親族を除く」を「年齢 16 歳未満の者に限る」に改める。

附則第 5 条第 1 項中「及び扶養親族」の次に「（年齢 16 歳未満の者及び控除対象扶養親族に限る。以下この項において同じ。）」を加える。

附則第 6 条中「令和 4 年度」を「令和 9 年度」に改める。

附則第 10 条の 2 中第 17 項を第 18 項とし、第 16 項を第 17 項とし、第 15 項の次に次の 1 項を加える。

16 法附則第 15 条第 46 項に規定する市町村の条例で定める割合は、3 分の

1 とする。

附則第 16 条第 1 項中「第 5 項」を「第 8 項」に改め、同条第 2 項中「、当該軽自動車平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの間に初回車両番号指定を受けた場合には令和 2 年度分の軽自動車税の種別割に限り」を削り、同条第 3 項中「この項及び次項」を「この条」に改め、「、当該ガソリン軽自動車平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの間に初回車両番号指定を受けた場合には令和 2 年度分の軽自動車税の種別割に限り」を削り、同条第 4 項中「、当該ガソリン軽自動車平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの間に初回車両番号指定を受けた場合には令和 2 年度分の軽自動車税の種別割に限り」を削り、同条に次の 3 項を加える。

6 法附則第 30 条第 2 項第 1 号及び第 2 号に掲げる 3 輪以上の軽自動車（自家用の乗用のものを除く。）に対する第 75 条の規定の適用については、当該軽自動車令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの間に初回車両番号指定を受けた場合には令和 4 年度分の軽自動車税の種別割に限り、当該軽自動車令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日までの間に初回車両番号指定を受けた場合には令和 5 年度分の軽自動車税の種別割に限り、第 2 項の表の左欄に掲げる同条の規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句とする。

7 法附則第 30 条第 7 項の規定の適用を受ける 3 輪以上のガソリン軽自動車（営業用の乗用のものに限る。）に対する第 75 条の規定の適用については、当該ガソリン軽自動車令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの間に初回車両番号指定を受けた場合には令和 4 年度分の軽自動車税の種別割に限り、当該ガソリン軽自動車令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日までの間に初回車両番号指定を受けた場合には令和 5 年度分の軽自動車税の種別割に限り、第 3 項の表の左欄に掲げる同条の規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句とする。

8 法附則第 30 条第 8 項の規定の適用を受ける 3 輪以上のガソリン軽自動車（前項の規定の適用を受けるものを除き、営業用の乗用のものに限る。）に対する第 75 条の規定の適用については、当該ガソリン軽自動車令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの間に初回車両番号指定を受けた場合には令和 4 年度分の軽自動車税の種別割に限り、当該ガソリン軽自動車令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日までの間に初回車両番号指定を受けた場合には令

和５年度分の軽自動車税の種別割に限り、第４項の表の左欄に掲げる同条の規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句とする。

附則第１６条の２第１項中「第５項」を「第８項」に改める。

附則第２５条に次の１項を加える。

- ２ 所得割の納税義務者が前年分の所得税につき新型コロナウイルス感染症特例法第６条の２第１項の規定の適用を受けた場合における附則第７条の３の２第１項の規定の適用については、同項中「令和１５年度」とあるのは「令和１７年度」と、「令和３年」とあるのは「令和４年」とする。

（安城市税条例等の一部を改正する条例の一部改正）

第２条 安城市税条例等の一部を改正する条例（令和２年安城市条例第２１号）の一部を次のように改正する。

第２条のうち、安城市税条例第４６条第１０項の改正規定中「第３２１条の８第５２項」を「第３２１条の８第６０項」に、「同条第５２項」を「同条第６０項」に改め、同条第１６項の改正規定中「第３２１条の８第６１項」を「第３２１条の８第６９項」に改め、同条例第４８条第４項の改正規定中「又は第３１項」に」の次に「、「第４８条の１５の５第４項」を「第４８条の１５の４第４項」に」を加え、同条例第５０条の改正規定中「第５０条第４項」を「第５０条第３項中「第４８条の１５の５第４項」を「第４８条の１５の４第４項」に改め、同条第４項」に改め、同条例附則第３条の２第２項の改正規定の次に次のように加える。

附則第４条第１項中「及び第４項」及び「又は法人税法第８１条の２４第１項の規定により延長された法第３２１条の８第４項に規定する申告書の提出期限」を削り、同条第２項中「又は法第３２１条の８第４項に規定する連結法人税額の課税標準の算定期間」を削る。

附 則

（施行期日）

第１条 この条例は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

- （１）第１条中安城市税条例第３３条の７第１項第１号の改正規定及び同条例附則第６条の改正規定並びに次条第１項の規定 令和４年１月１日
- （２）第１条中安城市税条例第２６条第２項及び第３５条の３の３第１項の改正規定並びに同条例附則第５条第１項の改正規定並びに次条第２項の規定 令和６

年 1 月 1 日

- (3) 第 1 条中安城市税条例附則第 10 条の 2 第 17 項を同条第 18 項とし、同条第 16 項を同条第 17 項とし、同条第 15 項の次に 1 項を加える改正規定 特定都市河川浸水被害対策法等の一部を改正する法律（令和 3 年法律第 31 号）の施行の日又はこの条例の公布の日のいずれか遅い日
- （市民税に関する経過措置）

第 2 条 第 1 条の規定による改正後の安城市税条例（次条において「新条例」という。）第 33 条の 7 第 1 項第 1 号の規定は、所得割の納税義務者が令和 3 年 4 月 1 日以後に支出する同号に規定する寄附金又は金銭について適用し、所得割の納税義務者が同日前に支出した第 1 条の規定による改正前の安城市税条例第 33 条の 7 第 1 項第 1 号に規定する寄附金又は金銭については、なお従前の例による。

- 2 前条第 2 号に掲げる規定による改正後の安城市税条例の規定中個人の市民税に関する部分は、令和 6 年度以後の年度分の個人の市民税について適用し、令和 5 年度分までの個人の市民税については、なお従前の例による。

（軽自動車税に関する経過措置）

第 3 条 新条例の規定中軽自動車税の種別割に関する部分は、令和 3 年度以後の年度分の軽自動車税の種別割について適用し、令和 2 年度分までの軽自動車税の種別割については、なお従前の例による。

－提案理由－

この案を提出したのは、地方税法の改正等に伴い、必要があるため。

第 40 号議案

安城市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

安城市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

安城市固定資産評価審査委員会条例（平成 8 年安城市条例第 34 号）の一部を次のように改正する。

第 3 条第 4 項中「又は」を「、又は」に改める。

第 5 条中第 4 項を削り、第 5 項を第 4 項とし、第 6 項を第 5 項とする。

第 8 条第 3 項中「署名押印しなければ」を「署名しなければ」に改める。

第 9 条第 5 項中「記載し、提出者が署名押印しなければ」を「記載しなければ」に改め、同条第 8 項中「署名押印しなければ」を「署名しなければ」に改める。

第 10 条第 2 項及び第 11 条第 2 項中「署名押印しなければ」を「署名しなければ」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

－提案理由－

この案を提出したのは、行政不服審査法施行令の改正を踏まえ、安城市固定資産評価審査委員会における審査の手続を簡素化する上で必要があるため。

第 4 1 号議案

安城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

安城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

安城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例（平成 2 6 年安城市条例第 3 1 号）の一部を次のように改正する。

第 4 2 条第 4 項第 1 号中「第 2 4 条第 3 項」の次に「（同法第 7 3 条第 1 項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）」を加え、同条第 5 項中「、次に」を「次に」に、「行う者」を「行う施設」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

－提案理由－

この案を提出したのは、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に伴い、必要があるため。

第 4 2 号議案

安城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の
一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

安城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の
一部を改正する条例

安城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成 2 6 年
安城市条例第 3 0 号）の一部を次のように改正する。

目次中 「 附則 」 を 「 第 6 章 雑則（第 4 9 条） 附則 」 に改める。

第 6 条第 1 項中「第 3 号」を「以下この条」に改め、同項第 3 号中「限る」の次に「。第 4 項第 1 号において同じ」を加え、同条第 5 項中「行う者」を「行う施設」に改める。

本則に次の 1 章を加える。

第 6 章 雑則

（電磁的記録）

第 4 9 条 家庭的保育事業者等及びその職員は、記録、作成その他これらに類するもののうち、この条例の規定において書面等（書面、書類、文書、謄本、抄本、正本、副本、複本その他文字、図形等人の知覚によって認識することができる情報が記載された紙その他の有体物をいう。以下この条において同じ。）で行うことが規定されているもの又は想定されるものについては、書面等に代えて、当該書面等に係る電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理

の用に供されるものをいう。)により行うことができる。

附 則

この条例は、令和３年７月１日から施行する。ただし、第６条第１項及び第５項の改正規定は、公布の日から施行する。

－提案理由－

この案を提出したのは、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、必要があるため。

第 4 3 号議案

安城市母子・父子家庭医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

安城市母子・父子家庭医療費助成条例の一部を改正する条例

安城市母子・父子家庭医療費助成条例（昭和 5 3 年安城市条例第 4 7 号）の一部を次のように改正する。

第 2 条第 3 項中「児童扶養手当法（昭和 3 6 年法律第 2 3 8 号）による児童扶養手当に係る所得の範囲及びその額の計算方法」を「政令第 3 条第 1 項並びに第 4 条第 1 項及び第 2 項の規定」に改める。

第 4 条第 1 項ただし書中「より」を「よる」に改める。

第 5 条中「譲渡し、」の次に「又は」を加える。

第 7 条中「又は」を「、又は」に改める。

第 8 条中「若しくは」を「又は」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

－提案理由－

この案を提出したのは、受給資格者の認定に用いる所得の範囲及び計算方法を明確にする上で必要があるため。

第 4 4 号議案

安城市後期高齢者福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

安城市後期高齢者福祉医療費助成条例の一部を改正する条例

安城市後期高齢者福祉医療費助成条例（平成 2 8 年安城市条例第 3 4 号）の一部を次のように改正する。

第 2 条第 1 項第 5 号中「第 2 6 条」を「第 2 6 条第 1 項」に、「第 1 9 条」を「同法第 1 9 条」に、「若しくは」を「又は」に改める。

第 4 条第 2 項中「前項の」の次に「規定により」を加える。

第 7 条中「又は」を「、又は」に改める。

第 8 条中「又は証明書」を「若しくは証明書」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

－提案理由－

この案を提出したのは、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の改正に伴い、必要があるため。

第 4 5 号議案

安城市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

安城市国民健康保険条例の一部を改正する条例

安城市国民健康保険条例（昭和 3 4 年条例第 7 号）の一部を次のように改正する。

附則第 2 条第 1 項中「新型インフルエンザ等対策特別措置法（平成 2 4 年法律第 3 1 号）附則第 1 条の 2 第 1 項に規定する新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナウイルス感染症」という）を「新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和 2 年 1 月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）である感染症をいう。以下同じ）」に、「又は」を「、又は」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

－提案理由－

この案を提出したのは、新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正に伴い、必要があるため。

第 4 6 号議案

安城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

安城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

安城市国民健康保険税条例（昭和 3 3 年条例第 4 号）の一部を次のように改正する。

第 2 7 条の 2 中「第 3 条第 1 項中」を「同項中」に改め、「前条第 1 号中「総所得金額」の次に「及び山林所得金額」を加え、「」とする」を「及び山林所得金額」と、「同条に」とあるのは「法第 7 0 3 条の 5 に」とする」に改める。

附則第 2 項中「と、」の次に「「同条に」とあるのは「法第 7 0 3 条の 5 に」と、」を加える。

附則第 3 項、第 4 項、第 6 項から第 9 項まで、第 1 2 項及び第 1 3 項中「とする」を「と、「同条に」とあるのは「法第 7 0 3 条の 5 に」とする」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

－提案理由－

この案を提出したのは、地方税法施行令の改正による国民健康保険税の減額の基準に係る規定の改正に伴い、必要があるため。

第 4 7 号議案

安城市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

安城市手数料条例の一部を改正する条例

安城市手数料条例（昭和 3 9 年条例第 1 0 号）の一部を次のように改正する。
別表第 9 個人番号カードの再交付の項を削る。

附 則

この条例は、令和 3 年 9 月 1 日から施行する。

－提案理由－

この案を提出したのは、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、必要があるため。

第 4 8 号議案

安城市学校給食共同調理場の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

安城市学校給食共同調理場の設置等に関する条例の一部を改正する条例

安城市学校給食共同調理場の設置等に関する条例（昭和 4 3 年条例第 2 0 号）の一部を次のように改正する。

第 2 条の表安城市北部学校給食共同調理場の項中「安城市池浦町曲尺手 6 5 番地」を「安城市新田町吉池 7 1 番地」に改める。

附 則

この条例は、令和 3 年 7 月 2 7 日から施行する。

－提案理由－

この案を提出したのは、安城市北部学校給食共同調理場の移転に伴い、必要があるため。

第 5 1 号議案

工事請負契約の締結について

次のとおり工事請負契約を締結するものとする。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

記

- 1 契 約 の 目 的 井杭山住宅建設主体工事
- 2 工 事 の 場 所 安城市井杭山町地内
- 3 契約工事の概要
 - (1) 内容 鉄筋コンクリート造 5 階建住宅 1 棟
1DK 25戸 2DK 25戸 3DK 15戸
計 65戸
 - (2) 面積 3,974.70 平方メートル
- 4 契 約 金 額 金 734,800,000 円
- 5 契 約 の 相 手 方 安城市横山町寺田 35 番地 4
株式会社ナルセコーポレーション
代表取締役 成 瀬 日出登
- 6 契 約 の 方 法 総合評価方式による条件付一般競争入札

－提案理由－

この案を提出したのは、安城市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定に基づき、必要があるため。

第 5 2 号議案

工事請負契約の締結について

次のとおり工事請負契約を締結するものとする。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

記

- | | |
|---------------|---|
| 1 契 約 の 目 的 | 井杭山住宅建設管工事 |
| 2 工 事 の 場 所 | 安城市井杭山町地内 |
| 3 契約工事の概要 | 給水設備 衛生器具設備 給湯設備ほか |
| 4 契 約 金 額 | 金 1 7 1 , 2 7 0 , 0 0 0 円 |
| 5 契 約 の 相 手 方 | 安城市今本町 8 丁目 9 番地 1 2
三神設備株式会社
代表取締役 神 谷 順 二 |
| 6 契 約 の 方 法 | 総合評価方式による条件付一般競争入札 |

－提案理由－

この案を提出したのは、安城市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定に基づき、必要があるため。

第 5 3 号議案

財産の処分について

次のとおり財産を処分するものとする。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

記

- | | | |
|---|-------|---|
| 1 | 所 在 地 | 安城市榎前町松原 2 1 番 1 |
| 2 | 種 目 | 土地 |
| 3 | 数 量 | 9, 7 8 5. 8 3 平方メートル |
| 4 | 売却金額 | 金 5 8 7, 1 4 9, 8 0 0 円 |
| 5 | 売 却 先 | 刈谷市朝日町二丁目 1 番地
株式会社アイシン
代表取締役 伊 勢 清 貴 |

－提案理由－

この案を提出したのは、安城市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 3 条の規定に基づき、必要があるため。

報告第 5 号

継続費の通次繰越しについて

令和 2 年度安城市の一般会計継続費については、別表繰越計算書のとおり繰越しました。

上記地方自治法施行令（昭和 2 2 年政令第 1 6 号）第 1 4 5 条第 1 項の規定に基づき、報告する。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

別表

令和 2 年 度 安 城 市

款	項	事業名	継続費の総額	令和 2 年度継続費予算現額		
				予算計上額	前 年 度 通次繰越額	計
15 民生費	10 児 童 福 祉 費	錦保育園改 修事業	円 293, 400, 000	円 172, 040, 000	円 0	円 172, 040, 000

継 続 費 繰 越 計 算 書

支 出 済 額 及 支出見込額	残 額	翌 年 度 繰越繰越額	左 の 財 源 内 訳				
			繰 越 金	特 定 財 源			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	
円	円	円	円	円	円	円	
0	172,040,000	172,040,000	56,040,000	0	116,000,000	0	

報告第 6 号

繰越明許費の繰越しについて

令和 2 年度安城市の一般会計繰越明許費については、別表繰越計算書のとおり繰越しした。

上記地方自治法施行令（昭和 2 2 年政令第 1 6 号）第 1 4 6 条第 2 項の規定に基づき、報告する。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

令和２年度安城市

款	項	事業名	金額
			円
15 民生費	10 児童福祉費	保育園施設改修事業	9,000,000
20 衛生費	10 環境費	リサイクルプラザ施設管理事業	23,000,000
25 労働費	5 労働諸費	雇用対策定着事業	5,000,000
30 農林水産業費	5 農業費	デンパーク施設運営事業	13,200,000
		土地改良施設改修事業	23,428,000
35 商工費	5 商工費	企業立地推進事業	20,000,000
		中小企業者等緊急支援事業	108,800,000
40 土木費	10 道路橋りょう費	道路施設管理事業	17,000,000
		橋りょう維持管理事業	14,859,000
		道路新設改良事業	375,697,000
		交通安全施設整備事業	98,385,000
	15 河川費	河川新設改良事業	62,000,000
	20 都市計画費	まちづくり推進事業	27,951,000

繰越明許費繰越計算書

翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳				
	既 収 入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	
円	円	円	円	円	円
5,000,000	0	0	0	0	5,000,000
21,983,000	0	0	0	0	21,983,000
5,000,000	0	0	0	0	5,000,000
13,200,000	0	0	0	0	13,200,000
23,428,000	0	16,231,000	0	0	7,197,000
20,000,000	0	0	0	0	20,000,000
106,160,000	0	0	0	0	106,160,000
15,000,000	0	0	0	0	15,000,000
14,859,000	0	0	0	0	14,859,000
301,216,000	5,356,000	89,086,000	50,000,000	0	156,774,000
67,000,000	0	21,580,000	9,000,000	0	36,420,000
62,000,000	0	18,031,000	17,200,000	0	26,769,000
27,951,000	0	0	0	0	27,951,000

款	項	事業名	金額
40 土木費	20 都市計画費		円
		交通結節点整備促進事業	18,000,000
		土地区画整理事業	45,660,000
		南明治第一 土地区画整理事業	233,000,000
		住宅市街地総合整備事業	10,000,000
50 教育費	10 小学校費	小学校校舎改修事業	851,000,000
		小学校施設改修事業	29,000,000
	30 保健体育費	北部学校給食施設整備事業	70,500,000

翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳				
	既 収 入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	
円	円	円	円	円	円
18,000,000	0	0	0	0	18,000,000
38,460,000	0	0	33,000,000	0	5,460,000
222,000,000	0	59,191,000	93,200,000	0	69,609,000
9,120,000	0	4,320,000	3,800,000	0	1,000,000
590,000,000	0	4,526,000	260,600,000	0	324,874,000
29,000,000	0	0	0	0	29,000,000
70,500,000	0	0	0	0	70,500,000

報告第 7 号

繰越明許費の繰越しについて

令和 2 年度安城市の安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業特別会計繰越明許費については、別表繰越計算書のとおり繰越しした。

上記地方自治法施行令（昭和 2 2 年政令第 1 6 号）第 1 4 6 条第 2 項の規定に基づき、報告する。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

別表

令和 2 年度安城市

款	項	事業名	金額
			円
5 安城桜井駅 周辺特定土地 区画整理費	5 土地区画整理費	土地区画整理事業	104,000,000

繰越明許費繰越計算書

翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳				
	既 収 入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	
円	円	円	円	円	円
103,000,000	61,900,000	2,640,000	0	38,460,000	0

報告第 8 号

予算の繰越しについて

令和 2 年度安城市の水道事業会計予算については、別表繰越計算書のとおり繰越しした。

上記地方公営企業法（昭和 2 7 年法律第 2 9 2 号）第 2 6 条第 3 項の規定に基づき、報告する。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

別表

令和 2 年 度 安 城 市

地方公営企業法第 26 条第 1 項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額
			円	円
4 資本的支出	10 建設改良費	水道施設拡張事業	230,109,000	69,109,000
		配水設備増補改良事業	223,679,000	6,679,000
		取水浄水設備増補改良事業	82,000,000	0

水道事業会計予算繰越計算書

翌年度繰越額	左 の 財 源 内 訳		不 用 額	翌年度繰越額 に係る繰越した 要する資産の購入 に要する限度額	説 明
	工事負担金	損益勘定 留保資金			
円	円	円	円	円	
161,000,000	0	161,000,000	0	0	工事施工に伴う機器及び資材の製造に期間を要したため。
217,000,000	622,000	216,378,000	0	0	給水申込みに基づく工事施工及び関連事業と同調しての工事施工に期間を要したため。
82,000,000	0	82,000,000	0	0	工事施工に伴う機器及び資材の製造に期間を要したため。

報告第9号

予算の繰越しについて

令和2年度安城市の下水道事業会計予算については、別表繰越計算書のとおり繰越した。

上記地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第26条第3項の規定に基づき、報告する。

令和3年6月4日提出

安城市長 神谷 学

別表

令和 2 年 度 安 城 市

地方公営企業法第 26 条第 1 項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額
			円	円
4 資本的支出	10 建設改良費	公共下水道築造事業	35,450,000	11,550,000

下水道事業会計予算繰越計算書

翌年度繰越額	左 の 財 源 内 訳			不 用 額	翌年度繰越額 に係る繰越し を要するたな 卸資産の購入 限 度 額	説 明
	国県補助金	企業債	損益勘定 留保資金			
円	円	円	円	円	円	
23,900,000	0	0	23,900,000	0	0	関連事業と同調し ての工事施工に期 間を要したため。

同意第 4 号

公平委員会委員の選任について

令和 3 年 6 月 1 9 日をもって公平委員会委員米田暢児及び稲垣水かげが任期満了となるので、後任として次の者を選任したい。

上記地方公務員法（昭和 2 5 年法律第 2 6 1 号）第 9 条の 2 第 2 項の規定に基づき、議会の同意を求める。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

記

安城市里町南井畑 1 番地 3 2

米 田 暢 児

昭和 2 9 年 1 2 月 2 9 日生

安城市榎前町井杭山 1 3 番地 2

二 村 恭 世

昭和 3 1 年 1 月 1 9 日生

報告第 10 号

安城市土地開発公社の経営状況の報告について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定に基づき、
安城市土地開発公社の令和 2 年度事業報告及び決算並びに令和 3 年度事業計画及び
予算を別添のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

令和2年度事業報告及び決算書
並びに
令和3年度事業計画及び予算書

安城市土地開発公社

目 次

令和2年度事業報告及び決算書

決 算 審 査 意 見 書	3
1 事 業 報 告 書	4 ～ 8
2 決 算 報 告 書	
(1) 収益的収入及び支出	10 ・ 11
(2) 資本的収入及び支出	12 ・ 13
3 決 算 説 明 書	
(1) 収益的収入及び支出明細書	14
(2) 資本的収入及び支出明細書	15
(3) ～ (9) 各種明細表	16 ・ 17
(10) 用地明細表	19 ・ 20
4 財 産 目 録	22
5 損 益 計 算 書	23
6 貸 借 対 照 表	24 ・ 25
7 キャッシュ・フロー計算書	26

令和3年度事業計画及び予算書

1 事 業 計 画	28 ・ 29
2 予 算	30 ・ 31
3 実 施 計 画	32 ・ 33
4 資 金 計 画	34
5 予 定 損 益 計 算 書	35
6 予 定 貸 借 対 照 表	36 ・ 37
7 予定公有用地等原価計算書	38

令和2年度

事業報告及び決算書

安城市土地開発公社

決 算 審 査 意 見 書

安城市土地開発公社定款第24条の規定により、令和2年度安城市土地開発公社の
決算及び証書類を審査した結果、正確かつ適正なことを認めます。

令和3年5月10日

安城市土地開発公社

監事 大 見 孝

監事 林 武 宏

1 事業報告書

(1) 事業の概要

令和2年度の土地の取得については、公有地取得事業の安祥文化のさと駐車場用地取得事業、児童福祉施設用地取得事業、児童クラブ等用地取得事業及び安城南明治土地地区画整理事業の用地として面積7,858.87㎡を取得し、用地費ほか諸経費等を含め金額3億163万107円を要した。

一方、土地の処分については、公有地取得事業の安祥文化のさと駐車場用地取得事業及び安城南明治土地地区画整理事業の用地として面積1,344.78㎡を金額7,105万842円で処分した。

令和2年度事業別執行状況

取得用地

区 分	事 業 名	面 積 (㎡)	金 額 (円)
公有地取得 事業	その他公共用地	7,858.87	301,600,082
	安祥文化のさと駐車場用地取得事業	1,097.87	36,600,746
	児童福祉施設用地取得事業	5,206.00	214,079,141
	児童クラブ等用地取得事業	1,555.00	50,920,195
	先買用地	0.00	30,025
	安城南明治土地地区画整理事業	0.00	30,025
合 計		7,858.87	301,630,107

備考 金額には用地費のほか諸経費、支払利息を含む。なお、面積に記載のないものは、令和元年度以前に取得した用地に係るものである。

処分用地

区 分	事 業 名	面 積 (㎡)	金 額 (円)
公有地取得 事業	その他公共用地	1,097.87	36,600,746
	安祥文化のさと駐車場用地取得事業	1,097.87	36,600,746
	先買用地	246.91	34,450,096
	安城南明治土地区画整理事業	246.91	34,450,096
合 計		1,344.78	71,050,842

(2) 用地明細表(概要)

(令和3年3月31日現在)

事業名	期首残高		当期増加高	
	面積	合計金額	面積	合計金額
その他公共用地				
安祥文化のさと駐車場用地取得事業	0.00	0	1,097.87	36,600,746
児童福祉施設用地取得事業	0.00	0	5,206.00	214,079,141
児童クラブ等用地取得事業	0.00	0	1,555.00	50,920,195
先買用地				
安城南明治土地区画整理事業	246.91	34,404,403	0.00	45,693
合 計	246.91	34,404,403	7,858.87	301,645,775

※なお、合計金額の詳細は、用地明細表(19・20ページ)に記載

(面積：㎡、金額：円)

当 期 減 少 高		期 末 残 高	
面積	合計金額	面積	合計金額
1,097.87	36,600,746	0.00	0
0.00	0	5,206.00	214,079,141
0.00	0	1,555.00	50,920,195
246.91	34,450,096	0.00	0
1,344.78	71,050,842	6,761.00	264,999,336

(3) 役員会に関する事項

① 理事会議決事項

第1回 令和2年5月22日

議案第1号 令和元年度決算の承認について

第2回 令和3年3月16日

議案第2号 令和2年度事業計画の変更について

議案第3号 令和2年度補正予算について

議案第4号 令和3年度事業計画について

議案第5号 令和3年度予算について

② 監事会

令和2年5月15日 令和元年度決算監査

③ 理事・監事の異動(再任を除く。)

就 任		辞 任	
異 動 年 月 日	役 員 名	異 動 年 月 日	役 員 名
令 和 2 年 9 月 1 日	理 事 横 山 淳 子	令 和 2 年 7 月 1 9 日	理 事 加 藤 ま さ 江
令 和 3 年 1 月 1 日	監 事 林 武 宏	令 和 2 年 1 2 月 3 1 日	監 事 都 築 里 美
令 和 3 年 4 月 1 日	理 事 林 茂 樹	令 和 3 年 3 月 3 1 日	理 事 大 見 由 紀 雄
令 和 3 年 4 月 1 日	理 事 岩 月 豊	令 和 3 年 3 月 3 1 日	理 事 大 谷 利 夫
令 和 3 年 4 月 1 日	理 事 宮 川 守	令 和 3 年 3 月 3 1 日	監 事 早 川 智 光

2 決算報告書

(1) 収益的收入及び支出

収 入

区 分	当初予算額	補正予算額	合計
第1款 事業収益	102,071,000	△ 31,019,000	71,052,000
第1項 公有地取得事業収益	102,070,000	△ 31,018,000	71,052,000
第2項 附帯等事業収益	1,000	△ 1,000	0
第2款 事業外収益	147,000	514,000	661,000
第1項 受取利息	145,000	515,000	660,000
第2項 受取配当金	1,000	0	1,000
第3項 雑収益	1,000	△ 1,000	0
第3款 特別利益	0	0	0
第1項 前期損益修正益	0	0	0
合 計	102,218,000	△ 30,505,000	71,713,000

支 出

区 分	当初予算額	補正予算額	合計
第1款 事業原価	102,070,000	△ 31,018,000	71,052,000
第1項 公有地取得事業原価	102,070,000	△ 31,018,000	71,052,000
第2款 販売費及び一般管理費	601,000	△ 230,000	371,000
第1項 販売費及び一般管理費	601,000	△ 230,000	371,000
第3款 特別損失	8,000,000	0	8,000,000
第1項 その他の特別損失	8,000,000	0	8,000,000
合 計	110,671,000	△ 31,248,000	79,423,000

(単位:円)

決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
71,050,842	△ 1,158	
71,050,842	△ 1,158	安祥文化のさと駐車場用地取得事業等
0	0	
748,536	87,536	
748,136	88,136	碧海信用金庫
400	△ 600	碧海信用金庫、岡崎信用金庫
0	0	
15,668	15,668	
15,668	15,668	
71,815,046	102,046	

(単位:円)

決算額	不用額	備 考
71,050,842	△ 1,158	
71,050,842	△ 1,158	安祥文化のさと駐車場用地取得事業等
274,208	△ 96,792	
274,208	△ 96,792	理事会報酬、公社経理システム保守委託料等
4,890,600	△ 3,109,400	
4,890,600	△ 3,109,400	榎前地区工業団地造成事業関連補修工事
76,215,650	△ 3,207,350	

(2) 資本的收入及び支出

収 入

区 分	既定予算額※ (当初予算額)	補正予算額	合計
第1款 資本的收入	664,157,000 (492,157,000)	△639,737,000	24,420,000
第1項 借入金	664,157,000 (492,157,000)	△639,737,000	24,420,000
合 計	664,157,000 (492,157,000)	△639,737,000	24,420,000

支 出

区 分	既定予算額※ (当初予算額)	補正予算額	合計
第1款 資本的支出	756,858,000 (583,926,000)	△406,784,000	350,074,000
第1項 公有地取得事業費	654,788,000 (481,856,000)	△353,154,000	301,634,000
第2項 借入金償還金	102,070,000 (102,070,000)	△53,630,000	48,440,000
合 計	756,858,000 (583,926,000)	△406,784,000	350,074,000

資本的收入額24,420,000円が資本的支出額192,202,507円(当年度事業未払金157,867,600円を除いた額)に対して不足する額167,782,507円は、当年度損益勘定留保資金及び前年度繰越金で補填した。

※令和3年3月16日付け報告第1号「令和2年度の業務量の増加による経費の使用について」で報告をした予算額

(単位:円)

決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
24,420,000	0	
24,420,000	0	当年度事業に係る借入金 24,420,000円 過年度事業未払金に係る借入金 0円
24,420,000	0	

(単位:円)

決算額	不用額	備 考
350,070,107	△ 3,893	
301,630,107	△ 3,893	うち当年度事業未払金 157,867,600円
48,440,000	0	
350,070,107	△ 3,893	

3 決算説明書

(1)収益的收入及び支出明細書

収 入

(単位:円)

款 項 目	節	金額	備考
1 事業収益		71,050,842	
1 公有地取得事業収益		71,050,842	
1 公有用地売却収益		71,050,842	安祥文化のさと駐車場用地取得事業等
2 附帯等事業収益		0	
1 保有土地賃貸等収益		0	
2 事業外収益		748,536	
1 受取利息		748,136	
1 受取利息		748,136	碧海信用金庫
2 受取配当金		400	
1 受取配当金		400	碧海信用金庫、岡崎信用金庫への出資配当金
3 雑収益		0	
1 その他の雑収益		0	
3 特別利益		15,668	
1 前期損益修正益		15,668	
合 計		71,815,046	

支 出

(単位:円)

款 項 目	節	金額	備考
1 事業原価		71,050,842	
1 公有地取得事業原価		71,050,842	
1 公有用地売却原価		71,050,842	安祥文化のさと駐車場用地取得事業等
2 販売費及び一般管理費		274,208	
1 販売費及び一般管理費		274,208	
1 人件費		82,500	
報酬		82,500	理事会(2回)・監事会(1回)報酬
2 経費		191,708	
旅費		0	
需用費		4,148	理事会お茶代
役務費		10,960	残高証明書発行手数料
委託料		105,600	経理システム保守委託料
公租公課		71,000	法人市県民税
3 特別損失		4,890,600	
1 その他の特別損失		4,890,600	
1 その他の特別損失		4,890,600	榎前地区工業団地造成事業関連補修工事
合 計		76,215,650	

(2)資本的收入及び支出明細書

収 入

(単位:円)

款 項 目	節	金額	備考
1 資本的收入		24,420,000	
2 借入金		24,420,000	
1 長期借入金		24,420,000	
合 計		24,420,000	

支 出

(単位:円)

款 項 目	節	金額	備考
1 資本的支出		350,070,107	
1 公有地取得事業費		301,630,107	
1 公有用地取得事業費		301,630,107	
用地費		225,481,973	安祥文化のさと駐車場用地取得事業等
補償費		2,454,982	安祥文化のさと駐車場用地取得事業
工事費		50,270,000	児童福祉施設用地取得事業等
諸経費		23,361,636	
需用費		90,500	収入印紙代
役務費		1,854,149	測量、分筆、登記手数料等
委託料		20,196,000	設計委託業務等
負担金補助及び交付金		1,220,987	
支払利息		61,516	
3 借入金償還金		48,440,000	
1 長期借入金償還金		48,440,000	
合 計		350,070,107	

(3) 現金及び預金明細表

(単位:円)

科 目	種 類	金 額	摘 要
現 金	—	0	
預 金	普 通	227, 182, 929	碧海信用金庫
	定 期	300, 000, 000	碧海信用金庫、あいち中央農業協同組合
合 計		527, 182, 929	

(4) 投資有価証券明細表

(単位:円)

その他の有価証券	種類及び銘柄	出資総額	貸借対照表 計上額	摘 要
出 資 証 券	碧海信用金庫	10, 000	10, 000	1 口500円で20口
出 資 証 券	岡崎信用金庫	10, 000	10, 000	同上
合 計		20, 000	20, 000	

(5) 長期借入金明細表

(単位:円)

利 率	借入先	期首残高	当期増加高	入札により借換	当期減少高	期末残高
1 年未満 1.375%	碧海信用金庫	24, 020, 000	24, 420, 000	24, 420, 000	△ 48, 440, 000	0
入札 0.125%						
	合 計	24, 020, 000	24, 420, 000	24, 420, 000	△ 48, 440, 000	0

(6) 資本金明細表

(単位:円)

区 分	出資団体名	出資額	摘 要
基本財産	安 城 市	10, 000, 000	
合 計		10, 000, 000	

(7) 事業収益明細表

(単位:円)

科 目		金 額	摘 要
公有地取得事業収益	公有用地売却収益	71,050,842	
附 帯 等 事 業 収 益	保有土地賃貸等収益	0	
合 計		71,050,842	

(8) 事業原価明細表

(単位:円)

科 目		金 額	摘 要
公有地取得事業原価	公有用地売却原価	71,050,842	
合 計		71,050,842	

(9) 未払金明細表

(単位:円)

区 分	事業名	金 額
公 有 地 取 得 事 業	児童福祉施設用地取得事業等	157,867,600
特 別 損 失	榎前地区工業団地造成事業関連補修工事	4,890,600
販売費及び一般管理費	公社経理システム保守費	105,600
合 計		162,863,800

(10)用地明細表

(令和3年3月31日現在)

(面積：㎡、金額：円)

事業名		期首残高		当期増加高								
		面積	合計金額	面積	用地費	補償費	工事費	諸経費	支払利息	小計	前期損益修正益	合計
公有用地明細表	その他公共用地											
	安祥文化のさと駐車場用地取得事業	0.00	0	1,097.87	34,093,773	2,454,982	0	20,500	31,491	36,600,746	0	36,600,746
	児童福祉施設用地取得事業	0.00	0	5,206.00	146,679,200	0	50,270,000	17,129,941	0	214,079,141	0	214,079,141
	児童クラブ等用地取得事業	0.00	0	1,555.00	44,709,000	0	0	6,211,195	0	50,920,195	0	50,920,195
	先買用地											
	安城南明治土地区画整理事業	246.91	34,404,403	0.00	0	0	0	0	30,025	30,025	15,668	45,693
合計		246.91	34,404,403	7,858.87	225,481,973	2,454,982	50,270,000	23,361,636	61,516	301,630,107	15,668	301,645,775

(令和3年3月31日現在)

(面積：㎡、金額：円)

事業名		当期減少高							期末残高						
		面積	用地費	補償費	工事費	諸経費	支払利息	合計	面積	用地費	補償費	工事費	諸経費	支払利息	合計
公有用地明細表	その他公共用地														
	安祥文化のさと駐車場用地取得事業	1,097.87	34,093,773	2,454,982	0	20,500	31,491	36,600,746	0.00	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設用地取得事業	0.00	0	0	0	0	0	0	5,206.00	146,679,200	0	50,270,000	17,129,941	0	214,079,141
	児童クラブ等用地取得事業	0.00	0	0	0	0	0	0	1,555.00	44,709,000	0	0	6,211,195	0	50,920,195
	先買用地														
	安城南明治土地区画整理事業	246.91	34,320,490	0	0	10,000	119,606	34,450,096	0.00	0	0	0	0	0	0
合計		1,344.78	68,414,263	2,454,982	0	30,500	151,097	71,050,842	6,761.00	191,388,200	0	50,270,000	23,341,136	0	264,999,336

財 務 諸 表

4 財産目録

(単位:円)

区 分			摘 要		金 額	
資 産 の 部	流動資産	現金及び預金	普通預金(碧海信用金庫)	227,182,929	527,182,929	
			定期預金(碧海信用金庫、あいち中央農業協同組合)	300,000,000		
		公有用地	児童福祉施設用地取得事業等			264,999,336
		その他の流動資産	定期預金証書(出納事務取扱金融機関差入担保品)			3,000,000
		(流動資産合計)			795,182,265	
	固定資産	投資その他の資産	出資金(碧海信用金庫)	10,000	20,000	
			出資金(岡崎信用金庫)	10,000		
		(固定資産合計)			20,000	
(資産の部合計)				795,202,265		
負 債 の 部	流動負債	未払金	事業未払金(児童福祉施設用地取得事業等)	157,867,600	162,863,800	
			特別損失未払金(榎前地区工業団地造成事業関連補修工事)	4,890,600		
			その他未払金(公社経理システム保守費等)	105,600		
		その他の流動負債	預り定期預金証書(出納事務取扱金融機関差入担保品)			3,000,000
		(流動負債合計)			165,863,800	
	固定負債	長期借入金				0
		(固定負債合計)			0	
		(負債の部合計)			165,863,800	
差引純財産					629,338,465	

5 損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:円)

1 事業収益

(1) 公有地取得事業収益	71,050,842	
(2) 附帯等事業収益	0	<u>71,050,842</u>

2 事業原価

(1) 公有地取得事業原価	<u>71,050,842</u>	<u>71,050,842</u>
---------------	-------------------	-------------------

事業総利益 0

3 販売費及び一般管理費

(1) 人件費	82,500	
(2) 経費	<u>191,708</u>	<u>274,208</u>

事業損失 △ 274,208

4 事業外収益

(1) 受取利息	748,136	
(2) 受取配当金	<u>400</u>	<u>748,536</u>

経常利益 474,328

5 特別利益

(1) 前期損益修正益	<u>15,668</u>	<u>15,668</u>
-------------	---------------	---------------

6 特別損失

(1) その他の特別損失	<u>4,890,600</u>	<u>4,890,600</u>
--------------	------------------	------------------

当期純損失 △ 4,400,604

6 貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

(単位:円)

資 産 の 部

1 流動資産

(1) 現金及び預金	527,182,929
(2) 公有用地 ※個別法及び原価法による	264,999,336
(3) その他の流動資産	<u>3,000,000</u>

流動資産合計 795,182,265

2 固定資産

(1) 投資その他の資産	
ア 出資金	<u>20,000</u>

投資その他の資産合計 20,000

固定資産合計 20,000

資産合計 795,202,265

(単位:円)

負 債 の 部

1 流動負債

(1) 未払金	162,863,800
(2) その他の流動負債	<u>3,000,000</u>

流動負債合計 165,863,800

2 固定負債

(1) 長期借入金	0
-----------	---

固定負債合計 0

負債合計 165,863,800

資 本 の 部

1 資本金

(1) 基本財産	<u>10,000,000</u>
----------	-------------------

資本金合計 10,000,000

2 準備金

(1) 前期繰越準備金	623,739,069
(2) 当期純損失	<u>△ 4,400,604</u>

準備金合計 619,338,465

資本合計 629,338,465

負債資本合計 795,202,265

7 キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:円)

I 事業活動によるキャッシュ・フロー

公有地取得事業収入		71,050,842
公有用地売却収入	71,050,842	
附帯等事業収入		0
特別利益		15,668
公有地取得事業支出		154,078,665
土地造成事業支出		0
前受金の減少額		0
販売費及び一般管理費支出		274,208
人件費に係る支出	82,500	
経費に係る支出	191,708	
特別損失		0
小 計		△ 83,286,363
利息の受取額		748,536
利息の支払額		0
事業活動によるキャッシュ・フロー計		△ 82,537,827

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券の取得による支出		0
投資有価証券の売却による収入		0
有形固定資産の取得による支出		0
有形固定資産の売却による収入		0
投資活動によるキャッシュ・フロー計		0

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入による収入		48,840,000
長期借入金返済による支出		72,860,000
財務活動によるキャッシュ・フロー計		△ 24,020,000
現金及び現金同等物増加額(減少額)		△ 106,557,827
現金及び現金同等物期首残高		633,740,756
現金及び現金同等物期末残高		527,182,929

令和3年度

事業計画及び予算書

安城市土地開発公社

令和3年度 事業計画

取得

区分	事業名	面積 (㎡)	金額 (千円)
公有地 取得事業	その他公共用地	545	199,947
	児童福祉施設用地取得事業	0	80,908
	児童クラブ等用地取得事業	545	119,039
	先買用地	182	19,280
	安城南明治土地区画整理事業	182	19,280
合 計		727	219,227

備考 金額には、用地費のほか諸経費、支払利息を含む。

処 分

区分	事業名	面積 (㎡)	金額 (千円)
公有地 取得事業	その他公共用地	7,306	464,949
	児童福祉施設用地取得事業	5,206	294,989
	児童クラブ等用地取得事業	2,100	169,960
	先買用地	0	0
	安城南明治土地区画整理事業	0	0
合 計		7,306	464,949

令和3年度予算

(総則)

第1条 令和3年度安城市土地開発公社の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりと定める。

- | | |
|------------|----------------------|
| (1) 用地取得面積 | 727 m ² |
| (2) 用地処分面積 | 7,306 m ² |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(1) 収入

第1款 事業収益	464,950 千円
第1項 公有地取得事業収益	464,949 千円
第2項 附帯等事業収益	1 千円
第2款 事業外収益	472 千円
第1項 受取利息	470 千円
第2項 受取配当金	1 千円
第3項 雑収益	1 千円
収入合計	465,422 千円

(2) 支出

第1款 事業原価	464,949 千円
第1項 公有地取得事業原価	464,949 千円
第2款 販売費及び一般管理費	601 千円
第1項 販売費及び一般管理費	601 千円
第3款 特別損失	8,000 千円
第1項 その他の特別損失	8,000 千円
支出合計	473,550 千円

(収益的収入支出差引額)	△ 8,128 千円)
--------------	--------------

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。資本的収入額(過年度未払金に係る借入金157,868千円を除いた214,577千円)が資本的支出額に対して不足する額358,224千円は、当年度損益勘定留保資金で補填するものとする。

(1) 収入

第1款	資本的収入	372,445 千円
第1項	借入金	372,445 千円
	収 入 合 計	372,445 千円

(2) 支出

第1款	資本的支出	572,801 千円
第1項	公有地取得事業費	219,227 千円
第2項	借入金償還金	353,574 千円
	支 出 合 計	572,801 千円

(借入金)

第5条 借入金の目的、限度額、借入方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

- | | |
|----------|-------------------|
| (1) 目的 | 公有地取得等事業資金 |
| (2) 限度額 | 8,000,000 千円 |
| (3) 借入方法 | 手形借入又は証書借入の方法による。 |
| (4) 利率 | 年利4.0%以内 |
| (5) 償還方法 | 用地売却代金の収納の都度償還する。 |

令和3年度実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	節	予定額	備考
1 事業収益				464,950	
	1 公有地取得事業収益			464,949	
		1 公有用地売却収益		464,949	児童福祉施設用地取得事業ほか
	2 附帯等事業収益			1	
		1 保有土地賃貸等収益		1	
2 事業外収益				472	
	1 受取利息			470	
		1 受取利息		470	
	2 受取配当金			1	
		1 受取配当金		1	
	3 雑収益			1	
		1 その他の雑収益		1	
合 計				465,422	

支 出

(単位:千円)

款	項	目	節	予定額	備考
1 事業原価				464,949	
	1 公有地取得事業原価			464,949	
		1 公有用地売却原価		464,949	安祥文化のさと駐車場用地取得事業ほか
2 販売費及び一般管理費				601	
	1 販売費及び一般管理費			601	
		1 人件費		270	
			報酬	270	理事・監事報酬(理事会5回・監事会1回)
		2 経費		331	
			旅費	20	
			需用費	100	消耗品費等
			役務費	30	残高証明書発行手数料
			委託料	110	公社経理システム保守委託料
			公租公課	71	法人市県民税
3 特別損失				8,000	
	1 その他の特別損失			8,000	
		1 その他の特別損失	工事費	8,000	榎前地区工業団地造成事業関連補修工事
合 計				473,550	

資本的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	節	予定額	備考
1 資本的収入				372,445	
	1 借入金			372,445	
		1 長期借入金		372,445	当該事業年度に係る借入金 214,577千円 過年度未払金に係る借入金 157,868千円
合 計				372,445	

支 出

(単位:千円)

款	項	目	節	予定額	備考
1 資本的支出				572,801	
	1 公有地 取得事業費			219,227	
		1 公有用地 取得事業費		219,227	
			用地費	35,043	児童クラブ等用地取得事業ほか
			工事費	177,768	児童福祉施設用地取得事業ほか
			諸経費	1,766	
			需用費	145	収入印紙代
			委託料	529	
			負担金補助 及び交付金	1,092	
			支払利息	4,650	
	2 借入金 償還金			353,574	
		1 長期借入金 償還金		353,574	
合 計				572,801	

令和3年度資金計画

(単位:千円)

区 分	前年度決算見込額	増減額	当該年度予定額	備 考
1 受入資金	729,874	638,363	1,368,237	
(1)事業収益	71,052	393,898	464,950	
(2)事業外収益	661	△ 189	472	
(3)借入金	24,420	348,025	372,445	
(4)前年度繰越金	633,741	△ 103,371	530,370	
2 支払資金	199,504	539,766	739,270	
(1)公有地取得事業費	132,286	86,941	219,227	
(2)借入金償還金	48,440	305,134	353,574	
(3)販売費及び一般管理費	371	230	601	
(4)特別損失	8,000	0	8,000	
(5)前年度未払金	10,407	147,461	157,868	
差 引	530,370	98,597	628,967	

令和3年度 予定損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:千円)

1 事業収益		
(1) 公有地取得事業収益	464,949	
(2) 附帯等事業収益	<u>1</u>	464,950
2 事業原価		
(1) 公有地取得事業原価	<u>464,949</u>	<u>464,949</u>
事業総利益		1
3 販売費及び一般管理費		
(1) 人件費	270	
(2) 経費	<u>331</u>	<u>601</u>
事業損失		600
4 事業外収益		
(1) 受取利息	470	
(2) 受取配当金	1	
(3) 雑収益	<u>1</u>	<u>472</u>
経常損失		128
5 特別損失		
(1) その他の特別損失	<u>8,000</u>	<u>8,000</u>
当期純損失		<u><u>8,128</u></u>

令和3年度 予定貸借対照表

(令 和 4 年 3 月 31 日)

(単位:千円)

資 産 の 部

1 流動資産

(1)現金及び預金	628,967
(2)公有用地	19,280
(3)その他の流動資産	<u>3,000</u>

流動資産合計	651,247
--------	---------

2 固定資産

(1)投資その他の資産	
ア 出資金	<u>20</u>

投資その他の資産合計	<u>20</u>
------------	-----------

固定資産合計	<u>20</u>
--------	-----------

資産合計	<u><u>651,267</u></u>
------	-----------------------

(単位:千円)

負 債 の 部

1 流動負債

(1)未払金	110
(2)その他の流動負債	<u>3,000</u>

流動負債合計 3,110

2 固定負債

(1)長期借入金	<u>30,256</u>
----------	---------------

固定負債合計 30,256

負債合計 33,366

資 本 の 部

1 資本金

(1)基本財産	<u>10,000</u>
---------	---------------

資本金合計 10,000

2 準備金

(1)前期繰越準備金	616,029
(2)当期純損失	<u>8,128</u>

準備金合計 607,901

資本合計 617,901

負債資本合計 651,267

令和3年度 予定公有用地等原価計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:千円)

区 分		公有地取得事業
当 年 度 取 得 原 価	用 地 費	35,043
	工 事 費	177,768
	諸 経 費	1,766
	支 払 利 息	4,650
	計	219,227
前 年 度 末 未 処 分 用 地 等 売 却 原 価		265,002
当 年 度 用 地 等 売 却 原 価		464,949
当 年 度 末 未 処 分 用 地 等 売 却 原 価		19,280

報告第 1 1 号

公益財団法人安城都市農業振興協会の経営状況の報告について

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定に基づき、公益財団法人安城都市農業振興協会の令和 2 年度事業報告及び決算並びに令和 3 年度事業計画及び予算を別添のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

令和 2 年度

事業報告書

及び

決算報告書

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 3 1 日

公益財団法人安城都市農業振興協会

1 総 括

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた1年となりました。4月から入園料を改定し、4月6日には花の大温室フローラルプレイスをリニューアルオープンしましたが、新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言の発出を受け、4月11日から5月19日まで臨時休園としました。その後、5月20日に一部営業を開始し、6月1日から通常営業を再開することができました。8月には、BBQガーデン「ピクニック」を新規オープンし、手ぶらで来ても地元食材を使ったBBQを楽しんでいただけるようになりました。10月11日には平成9年開園以来の入園者累計1,300万人を達成することができましたが、当初の年度目標であった年間入園者数60万人を大きく下回る40万9千人余となりました。

公益目的事業では、花の大温室フローラルプレイスで、リニューアルフラワーショー等5回のフラワーショーを開催しました。ガーデンルームでは、春のツバキやギボウシ等の企画展を4回実施しました。その他に、地域の産業振興の活性化を図るためのイベントとして11月に「あいち花マルシェ2020」を開催しました。

四季イベントは、4回開催しました。秋穫祭では、恒例の仲秋のあかり祭を例年より長い6日間実施し、多くの方が来園されました。ウィンターフェスティバルでは、イルミネーションや花火ショーにより幻想的な冬の夜を演出しました。

体験講座では、定例のソーセージ作りやクッキー作りに加え、安城産のいちごを使用したいちご大福作りやアウトドア体験としてバーベキュー講座を開催しました。

収益事業では、屋外型恐竜展示「ディノランド」の管理運営や企画展の「恐竜3Dワールド展」、「アルプスの少女ハイジ展」、「シルバニアファミリー展」、「くまのがっこう展」を開催し、併せて関連するグッズなどの販売を実施しました。

以上の結果、経常収益は、市の休園補償費や国の持続化給付金等の交付もありましたが、前年度に比べ1,087万円余減の6億4,638万円余となりました。

経常費用では、事業計画を大幅に見直すことにより経費節減に努め、2,626万円余減の6億4,452万円余となりました。

合計しますと、令和2年度は185万円余の増益となり、正味財産期末残高は、2億2,581万円余となりました。

令和3年度も、引き続き新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行い、関係諸機関の協力を得ながら、職員一丸となり、デンパークがさらに魅力あふれる公園となるよう取り組んでまいります。

2 理事会の開催

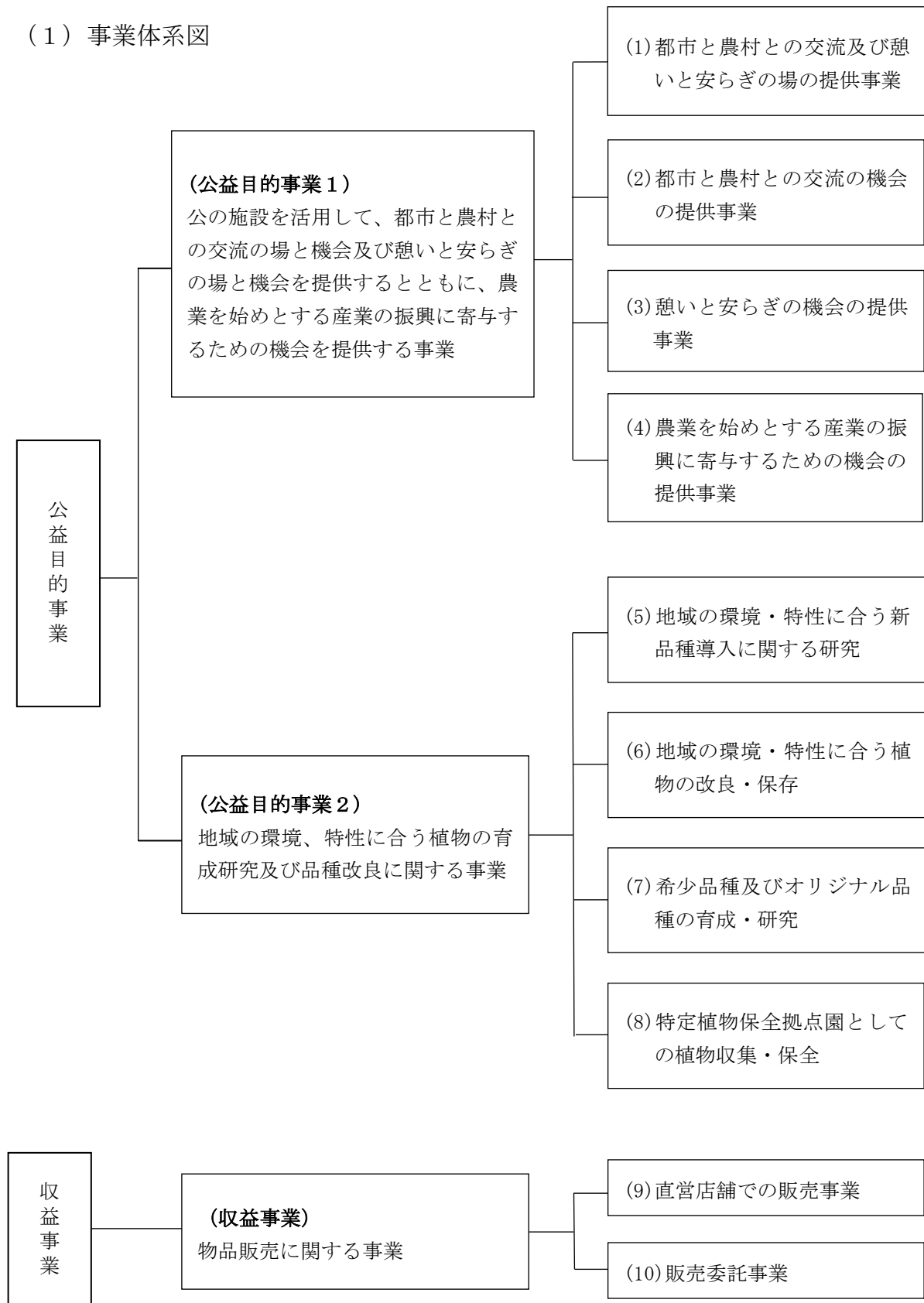
開催年月日	議 事	備考
令和2年 5月14日	第1号議案 令和元年度事業報告及び決算について 第2号議案 令和2年度第1回評議員会招集について (決議省略によるもの)	可決 可決
令和2年 9月18日	第3号議案 令和2年度補正予算（第1号）について 第4号議案 令和2年度第2回評議員会招集について (決議省略によるもの)	可決 可決
令和2年11月30日	第5号議案 公益財団法人安城都市農業振興協会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について 第6号議案 公益財団法人安城都市農業振興協会職員のハラスメント防止等に関する規程の制定について (決議省略によるもの)	可決 可決
令和3年 2月19日	第7号議案 令和2年度補正予算（第2号）について 第8号議案 令和3年度事業計画及び収支予算等について 第9号議案 令和2年度第3回評議員会招集について (決議省略によるもの)	可決 可決 可決

3 評議員会の開催

開催年月日	議 事	備考
令和2年 5月29日	第1号議案 令和元年度事業報告及び決算について 第2号議案 監事の選任について 第3号議案 評議員の選任について (決議省略によるもの)	可決 可決 可決
令和2年10月 9日	第4号議案 監事の選任について 第5号議案 評議員の選任について (決議省略によるもの)	可決 可決
令和3年 3月19日	第6号議案 監事の選任について	可決

4 事業実績

(1) 事業体系図



4 (2) 事業別実績

(1) 都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場の提供事業（公益目的事業1）

目 的		指定管理者として受託した安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を広く市民に提供し、都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場を安定的に確保して、潤いとゆとりのある快適な社会環境を体感、体験することによって、地域社会の健全な発展を目指す。	
区 分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実 績
公園内の樹木、芝生及び建物等の管理	緑地係	・ 魅力ある植栽エリアへリニューアル 1箇所（サマースノーボーダー）	・ 中止。次年度改修計画案の作成終了
		・ 植物名のラベル作成、取付け（年間100枚） ・ 品種不明植物の調査及びラベル作成、取付け（年間20枚）	・ 樹名板の作成・設置 103枚 ・ 不明植物の調査実施 20種類判明（ラベル取付済み）
	施設係	・ 施設の保守点検、樹木及び芝生の適正維持管理等	・ 緑地管理、駐車場管理、施設保守点検等（遊具、電気、汚水処理施設など）
		・ 建物及び設備の老朽化対策 <u>ヨーロッパ風花壇園路改修等修繕に係る工程の調整及び安全対策</u> <u>トイレ洋式化及び中水配管ループ化実</u> <u>施設設計の支援</u>	【園路改修】 ・ 園路改修等を長期休園中に施工できるよう調整を実施 ・ 施工時には案内看板等の安全対策を実施し、事故やトラブル無く修繕を完了 【トイレ洋式化・中水配管】 ・ 市農務課、施設保全課と設計内容の打合せ及び現場確認を実施 ・ 市の実施計画及び令和3年度当初予算に要求し、採択される。
道の駅の管理	施設係	・ ジャブジャブ池水遊び場の水質管理	・ 適正な管理を実施 水質検査（業者） 5回/年 消毒検査（直営） 2回/日 池底高圧洗浄 7回/年
		・ 施設の保守点検等	・ 計画どおり実施
屋外花壇、見本園及び大温室等の花展示の設計施工管理	緑地係	・ 道の駅運営改修等検討業務の支援	・ 財団の考えを農務課及び委託業者との意見交換会や勉強会に参加し提案
		【見本園の管理】 ・ 見本園（ナシ、ギボウシ、サルビア等）の維持管理 ・ トピアリーの作成管理 ・ 1年草花壇の設計、管理 【花の大温室でのフラワーショーの開催】 ・ リニューアルフラワーショー 4/ 1～ 6/ 1 ・ トロピカルフラワーショー 6/ 6～ 9/28 ・ ハロウィンフラワーショー 10/ 3～11/16 ・ クリスマスフラワーショー 11/28～ 1/24 ・ スイートフラワーショー 2/ 3～ 3/31	・ 見本園（ナシ、ギボウシ、サルビア等）の維持管理 ・ トピアリーの作成管理 ・ 1年草花壇の設計、管理 ・ 一部計画変更して実施 ・ リニューアルフラワーショー 4/ 6～ 4/10 ・ トロピカルフラワーショー 6/ 1～ 9/28 ・ ハロウィンフラワーショー 10/ 3～11/16 ・ クリスマスフラワーショー 11/28～ 1/17 ・ スイートフラワーショー 1/27～ 3/31

屋外花壇、見本園及び大温室等の花展示の設計施工管理	緑地係	・ガーデンルームの特別展示（6回） 「シザンサス展」、「<u>ハーブ展</u>」、「ギボウシ展」、「水生植物展」、「コリウス展」、「ツバキ展」 ・ガーデンルームの企画展示（2回） ウインターガーデン、スプリングガーデン	・ガーデンルームの特別展示（4回） 「シザンサス展」、「ハーブ展」は、中止 「ギボウシ展」、「水生植物展」、「コリウス展」は、予定どおり開催 「ツバキ展」は、規模を縮小して開催 ・ガーデンルームの企画展示は、中止
		・植物の見ごろに合わせた植物情報の提供 見ごろの植物説明パネル設置50回 (内新規設置10回)	・見ごろパネルを年53回設置（うち新規パネル設置10回）
		・花壇や温室展示のコンセプトを伝える現地表示 屋外花壇は12回、温室は12回	・屋外花壇は、12回実施 ・温室は、9回実施
公園の運営	運営企画係	・広告宣伝方法の見直し(愛知県内全域をカバーできる宣伝方法) 新聞折込広告中心から情報誌等への転換	・西三河情報誌「chaoo」 10月、12月、4月号掲載 ・東三河情報誌「はなまるプラス」 12月、4月号掲載 ・子どもとお出かけ情報サイト「いこーよ」 8月～1月掲載
		・多言語案内マップ作成 外国人来園者増加に対応（案内マップの多言語版を作成）	・4か国語5言語（英語、ポルトガル語、韓国語、中国語（簡体・繁体））の案内マップ作成し、4月から正面ゲート及び東ゲートで配布
		・入園業務全般のIT化推進 チケット発券から売上集計まで一連業務を調査し次のステップを踏まえた機器の選定	・チケット発券のキャッシュレス化の情報収集の実施 ・業者と導入に向けた検討の実施
		・企業、各種団体の積極的な誘致 企業等の周年、福利厚生イベント及び展示会等での利用を提案	・碧海信用金庫70周年イベント：中止
		・ <u>集客イベント内容の見直し</u> ステージショーを中心とした集客から参加型イベントへの移行	・アクティビティ体験イベント 3/25～31 (昆虫迷路、バンジートランポリン、セグウェイ、スラックライン)
		・ <u>集客力のある帯イベントの開催</u> ステージイベントのない平日でも来ていただけるような帯イベントの開催	・恐竜3Dワールド展 6/1～11/8 ・アルプスの少女ハイジフェスタ 11/20～1/17 ・シルバニアファミリー ポップアップパーク 2/3～3/8 ・くまのがっこう ジャッキーマーケット 3/13～3/31
	庶務係	・子ども用屋内遊戯施設「あそぼ～ネ」の運営 公園の開園時間に合わせた利用時間の延長	・あそぼ～ネ利用者数 15,145人 入場制限（定員の50%）をして実施 ・四季イベント等で夜間開園する際、利用時間を1時間延長
	事業係	・ <u>クレジットカードおよび電子マネー決済の導入</u> お客様の利便性向上及び業務効率化	・花の大温室内3店舗及び帯イベントの物販で導入
	施設係	・ <u>園内の暑熱対策</u> <u>花の大温室内の空調運転方法の検討</u> <u>ジャブジャブ池の日陰対策の推進</u>	・夏季における温室内外の温度及び使用光熱費の調査を行い、運転条件等を作成 ・池南側にテント3張り設置。加えて、仮設の日除けを鉄砲山側に設置

(2) 都市と農村との交流の機会の提供事業（公益目的事業1）

目 的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、都市農業の振興と市民園芸の普及のための各種事業を提供することにより、都市と農村との交流の機会の充実を図り、潤いとゆとりのある快適な社会環境の体感、体験を通して、地域社会の健全な発展を目指す。	
区 分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実 績
交流をより促進するための季節イベントの開催	運営企画係	【四季イベントの開催】 ・フラワーフェスティバル 4/ 1～ 5/ 6 目標集客：100,000人 ・サマーフェスティバル 7/18～ 8/31 目標集客：70,800人 （早朝ハスまつり 7/23～26 目標集客：7,500人含む。） ・秋穫祭 9/19～11/ 3 目標集客：101,100人 （仲秋のあかり祭 9/19～22、25、26 目標集客：35,000人含む。） ・ウィンターフェスティバル 12/ 5～ 1/24 目標集客：102,800人 ・フラワーフェスティバル 3/13～ 3/31 目標集客：44,800人	・フラワーフェスティバル 4/ 1～ 4/10 入園者数：5,072人 4/11～ 臨時休園 ・サマーフェスティバル 7/18～ 8/31 入園者数：40,789人 （早朝ハスまつり：中止） ・秋穫祭 9/19～11/ 3 入園者数：88,590人 （仲秋のあかり祭り入園者数：33,543人） ・ウィンターフェスティバル 12/ 5～ 1/17 入園者数：89,588人 ・フラワーフェスティバル 3/13～ 3/31 入園者数：33,924人
		【各種コンテストの開催】 ・ガーデニングコンテスト 5/20～ 6/ 1 目標応募数：80点 ・フォトコンテスト 目標応募数：300点 ・四季を詠む俳句コンテスト 目標応募数：1,500点	・ガーデニングコンテスト：中止 ・フォトコンテスト 応募総数：128点 ・川柳コンテスト 応募総数：291点
		【その他イベント】 ・メーデーフェスタ 5月 ・田んぼアート鑑賞会（無料開園） 7月 ・安城市民デンパーク駅伝（無料開園） 2月 ・ <u>恋人の聖地を活かしたイベントの実施</u> バレンタインフェスティバル 2/ 6～ 2/14 目標集客：15,800人	・メーデーフェスタ：中止 ・田んぼアート鑑賞会：中止 ・安城市民デンパーク駅伝：中止 ・バレンタインフェスティバル 1/30～ 2/14 入園者数：16,999人

交流をより促進するための体験講座等の開催	事業係	・定例講座の開催 平日集客に寄与する、新講座開催及び新規受講者獲得 自然を活用したアウトドア体験講座（バーベキュー、アウトドア料理等）の開催	・定例講座の開催 12講座 57回 参加人数 延べ434人 ・アウトドア体験 バーベキュー講座 3/1 参加人数 4人
	庶務係	・<u>幼児、児童向けの体験プログラム及びイベントの実施</u> あそぼ～ネで親子で楽しめる機会を提供	・人との距離を置く必要があり中止
	事業係	・<u>パーソナルモビリティを活用した園内ガイドツアーの開催</u>	・パーソナルモビリティの発売が延期されたため中止
	運営企画係・緑地係	・花とみどりで囲まれたエリアで期間限定の飲食ゾーンの設置 (100人)	・あいち花マルシェの期間、温室内「カフェ&ブロムスター」を花とみどりで装飾 11/20～11/23 利用者数：計1,167人 ・ウィンターフェスティバルの期間、水のステージ前広場に光る机とイスの設置 12/ 5～ 1/17 5テーブル 20席設置
	緑地係	・団体（学校、企業、公共施設等）に向けた緑化指導	・園芸アカデミー講習 1団体1回開催

(3) 憩いと安らぎの機会の提供事業（公益目的事業１）

目 的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、花とみどりとのふれあいなど自然に親しむことにより、憩いと安らぎの機会を安定的に確保して、潤いとゆとりのある快適な社会環境の体感を通して、地域社会の健全な発展を目指す。	
区 分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実 績
展示会の開催	運営企画係	・ 4月 春の山野草展 ・ 9月 あかりアート展 ・ 10月 秋の山野草展 ・ 11月 菊花展 ・ 1月 新春ハンギングバスケット作品展 ・ 2月 フォトコンテスト優秀作品展 ・ その他随時実施	・ 春の山野草展 中止 ・ あかりアート展 9/19～ 9/27 ・ 秋の山野草展 中止 ・ 菊花展 11/ 5～11/ 9 ・ アートフラワー展 11/11～11/16 ・ 新春ハンギングバスケット作品展 1/ 2～ 1/11 ・ フォトコンテスト優秀作品展 2/17～ 3/ 1 ・ 愛知県環境局イベント 10/11
花とみどりに 関する情報発信 と交流する機会 を提供	運営企画係・ 緑地係	・ <u>クリスマスガーデニングコンテストの開催</u>	・ クリスマスガーデニングコンテスト 12/ 2～12/27 応募総数：11点
	事業係 緑地係	・ 初心者向け園芸講座の開催	・ 地元農産物を使用したブリコラージュ教室を2日間開催 2/17・22 参加人数：11人
	緑地係	・ 園内植物ガイド実施（40人）	・ 6回計画中、5回開催 合計42人の参加
		・ 珍しい植物・話題性のある未公開の植物の展示準備	・ 50種類60回の植物を展示（3種類が初公開） ①ナルキッスス・ビリディフロルス ②バルバセニア・プルブレア ③ラウヒア・ムルチフローラ
		・ 子どもを対象とした園芸講座及び教育プログラムの実施 4回	・ 8月が中止となり3回実施

(4) 農業を始めとする産業の振興に寄与するための機会の提供事業（公益目的事業１）

目 的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、農業を始めとする地元産業の振興に寄与するための機会を提供することにより、地域社会の健全な発展を目指す。	
区 分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実 績
地域の産業振興の活性化を図るためのイベントの開催	運営企画係他	・ 4月 地元花き農家によるフラワーマーケット開催	・ フラワーマーケット 中止
		・ 11月 J Aまつり共催	・ J Aまつり 中止
		・ <u>11月（仮称）あいち花マルシェ2020開催</u>	・ あいち花マルシェ2020 11/20～11/23 入園者数：25,012人
		・ 2月～ 3月 安城農林高等学校実習梅園の一般公開	・ 安城農林高等学校実習梅園公開 2/13～ 3/12
		・ 地元企業等の展示会 企業の新製品等を宣伝する場の提供	・ 名古屋トヨペット展示会 10/17～10/18
地元農産物を使用し、その良さを知っていただく契機となる体験教室の開催	事業係	【通年開催】 ・ 県内産の豚肉を使ったソーセージ体験教室の開催 目標体験者数： 5,500人 ・ 県内産小麦粉を使ったクッキー作り体験教室の開催 目標体験者数：13,000人 ・ 県内産の豚肉を使ったソーセージ入りパン作り体験教室の開催 目標体験者数： 9,000人	（参加者数を50％以内に制限して実施） ・ ソーセージ体験教室 参加人数： 245人 ・ クッキー作り体験教室 参加人数：8,416人 ・ パン作り体験教室 参加人数：2,491人
		【随時開催】 ・ 当日募集型「ソーセージ作り体験教室」の開催 目標体験者数： 500人 ・ 四季イベントに連動した「期間限定クッキー作り体験教室」の開催 目標体験者数： 3,000人 ・ 地元農産物を使用した新しい体験教室の開催（どら焼き、スイートポテト等） 目標体験者数： 100人 ・ 地元栽培農家を講師とした園芸教室の開催 目標体験者数： 50人	・ 当日募集型ソーセージ体験教室 中止 ・ 期間限定クッキー作り体験教室 参加人数：884人 ・ いちご大福作り体験教室 安城産のいちごを使用 2/20・21・23 参加人数：248人 ・ 親子で体験！寄せ植え教室 11/21 参加人数： 20人

(5)～(8) 植物の育成と研究事業（公益目的事業２）

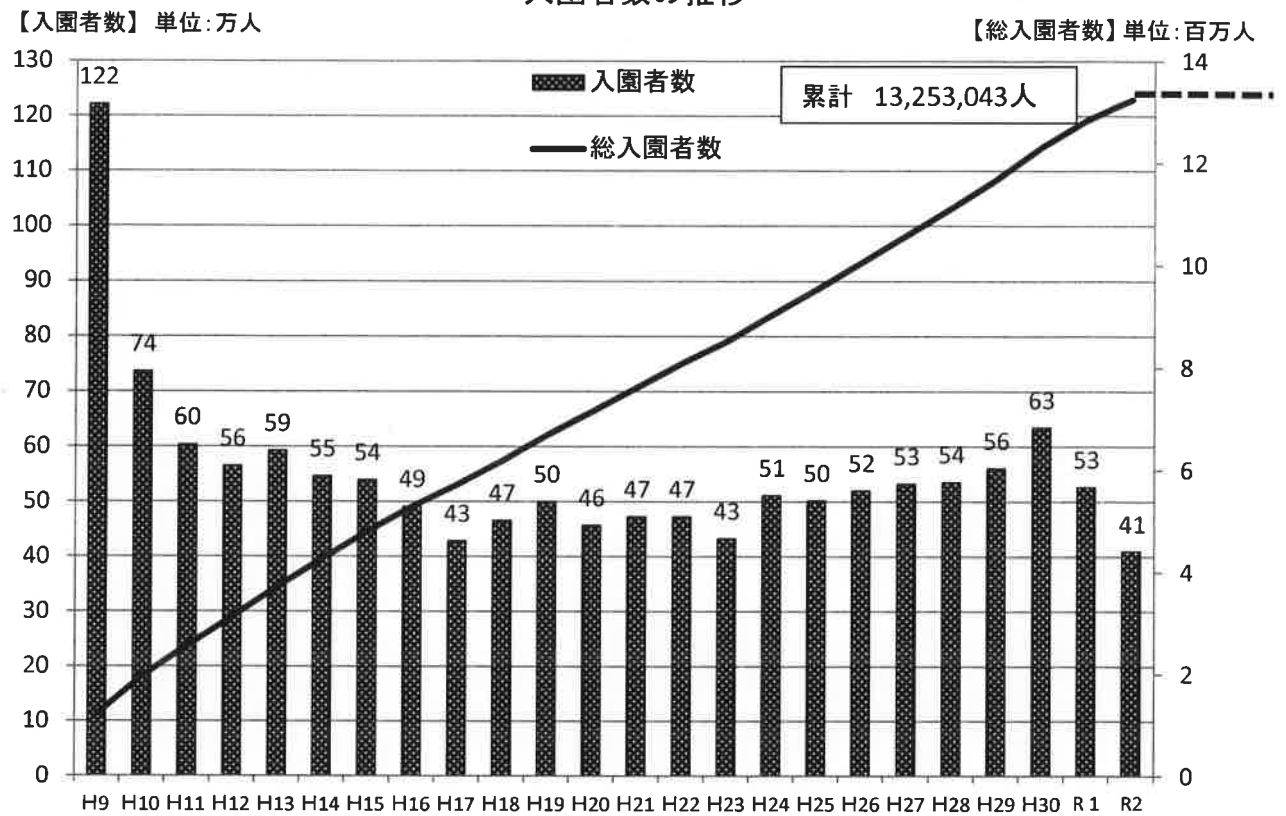
目 的		市民園芸の普及を図り、花とみどりのまちづくりに資するため、また、農業の振興に寄与するために、地域の環境、特性に合う植物の育成研究及び品種改良に関する事業を実施することにより、地域社会の健全な発展を目指す。	
区 分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実 績
地域の環境・ 特性に合う新品 種導入に関する 研究	緑地係	・新品種育成の取組と植物の公開（５品 種）	・一年草花壇で５品種を現地花壇でラベル を設置し公開
地域の環境・ 特性に合う植物 の改良・保存		・デンパークで植栽実績のある優良品種を まとめ、公開 （樹木公開、１年草まとめ）	・公開予定の樹木写真などデータ作成中で 未公開
希少品種及び オリジナル品種 の育成・研究		・シザンサス４品種の採種と系統保存を実 施	・８品種の採種を実施
特定植物保全 拠点園としての 植物収集・保全		・エキウムの交配種の保存、ブルーアマリ リス及びショクダイオオコンニャクの育成 と開花調査	・エキウム２品種の採種 ・ブルーアマリス開花し展示（10/21～ 27） ・ショクダイオオコンニャクの育成状況を ブログで発信
		・特定植物保全拠点園としてサルビア属、 ガマズミ属、ヒイラギナンテン属、ギボウ シ属の収集、保全及び展示	・サルビア属：株分け更新を実施。フロー ラルプレイスにて１１種類４０株を展示 ・ガマズミ属：保全、屋外にて展示 ・ヒイラギナンテン属：保全、屋外にて展 示 ・ギボウシ属：株分け更新を実施。新規に １品種導入。ガーデンルームで特別展示を 行い８０種を展示

(9) (10) 物品販売に関する事業（収益事業）

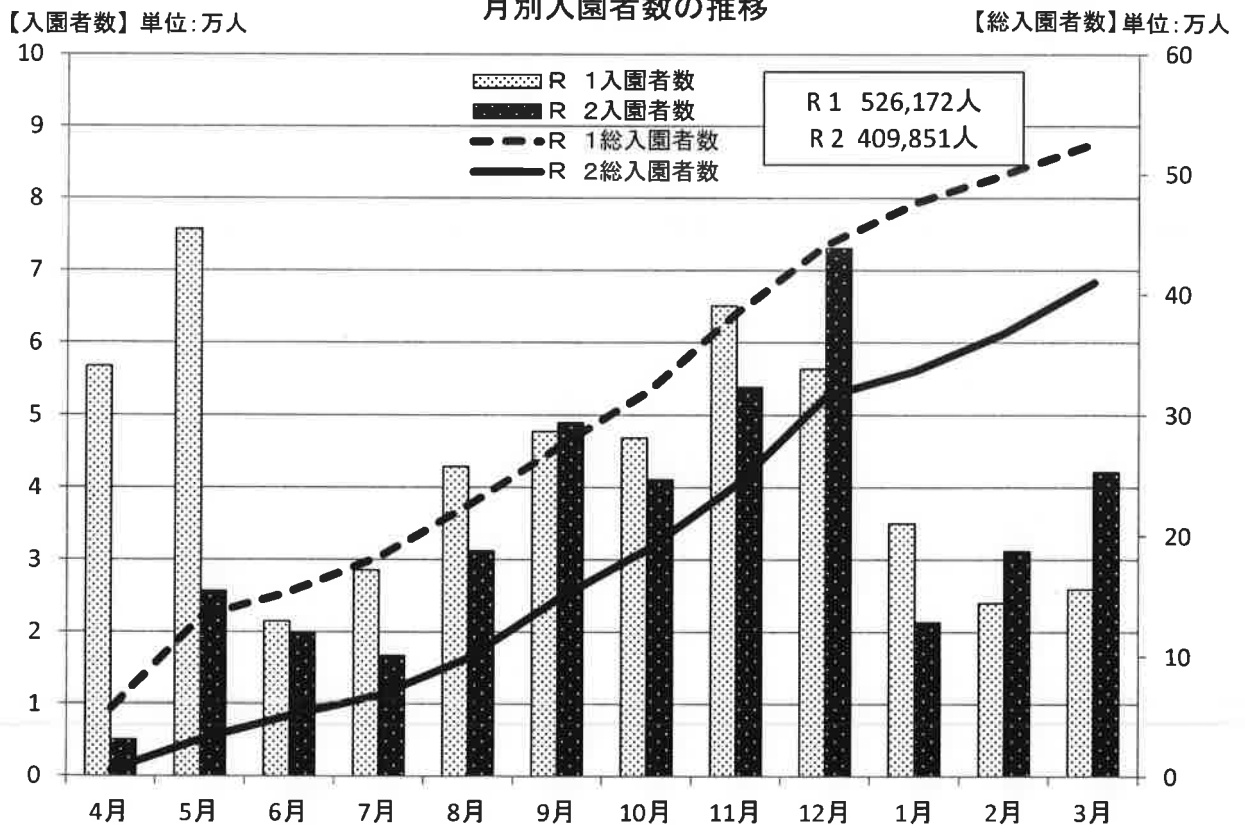
目 的		デンパーク内の施設を最大限に生かし、多様な利用者のニーズに応えるため、直営店舗、自動販売機、販売委託(移動販売事業者)、催事企画による販売などデンパークの魅力を高める収益事業を実施する。実施に当たっては、「買う楽しさ」の場を提供することで、入園者の増加にもつながる事業とする。	
区 分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実 績
直営店舗での 販売事業		・ <u>花の大温室内にて飲食店舗の運営</u>	・ 協会初の飲食店舗「カフェ&ブロムスター」 6月オープン 地元農産物を使ったデンパークオリジナルのデンバーガー、いちじくかき氷、いちごのクリームチーズタルト等を販売 キャラクターの企画展とタイアップしたメニューも販売 年間売上：11,000千円
		・ <u>「恋人の聖地」のモニュメントを活用した販売事業の実施</u> デンマーククローネコイン（ハート入り）の販売	・ 花の大温室にあるしあわせの塔「リュッケ」の1階に「幸せの泉」を設置し、デンマークのクローネコイン（ハートの刻印入り）を投げ入れる体験を実施 体験メニューでのクローネコイン使用 使用枚数：83枚 クローネコイン販売枚数：382枚
販売委託事業	事業係	・ 魅力ある催事企画による販売 （「アルプスの少女ハイジ」展、「スヌーピー」展等を計画）	・ 企画展「恐竜3Dワールド」 6/1～11/8 期間売上：6,345千円 ・ 企画展「アルプスの少女ハイジ」 11/20～1/17 期間売上：4,755千円 ・ 企画展「シルバニアファミリー」 2/3～3/8 期間売上：8,831千円 ・ 企画展「くまのがっこう」 3/13～3/31 期間売上：2,544千円
		・ 長期間開催の屋外催事による販売 不思議の森で開催する屋外型恐竜展示「ディノランド」の管理運営を実施	・ わくわく恐竜王国「ディノランド」 4/1～2/28 入場者数：43,379人 入場率：12% 3/13～3/31 リニューアルオープン 入場者数：2,799人 入場率：8%
		・ 自動販売機による飲食物等の販売 設置事業者と集客予測及びイベントの情報を共有し、売切れによる機会損失を減少	・ 自動販売機実績：4,765千円 ・ 年間イベント計画に基づき需要予測

5 諸実績の推移

入園者数の推移

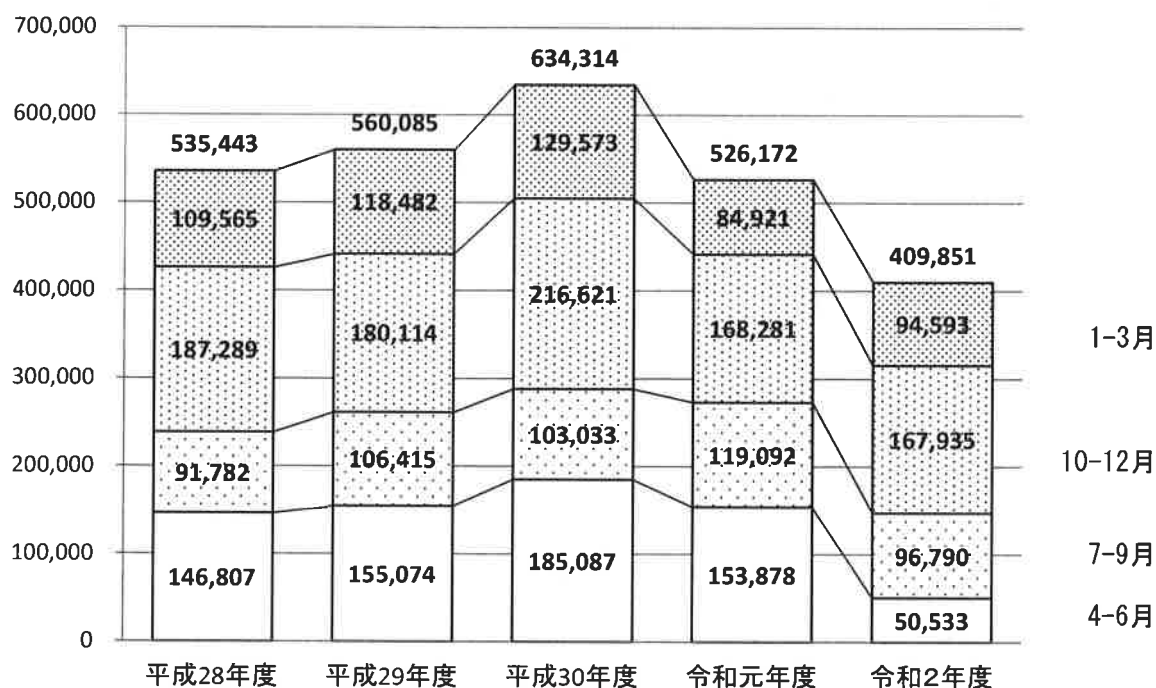


月別入園者数の推移



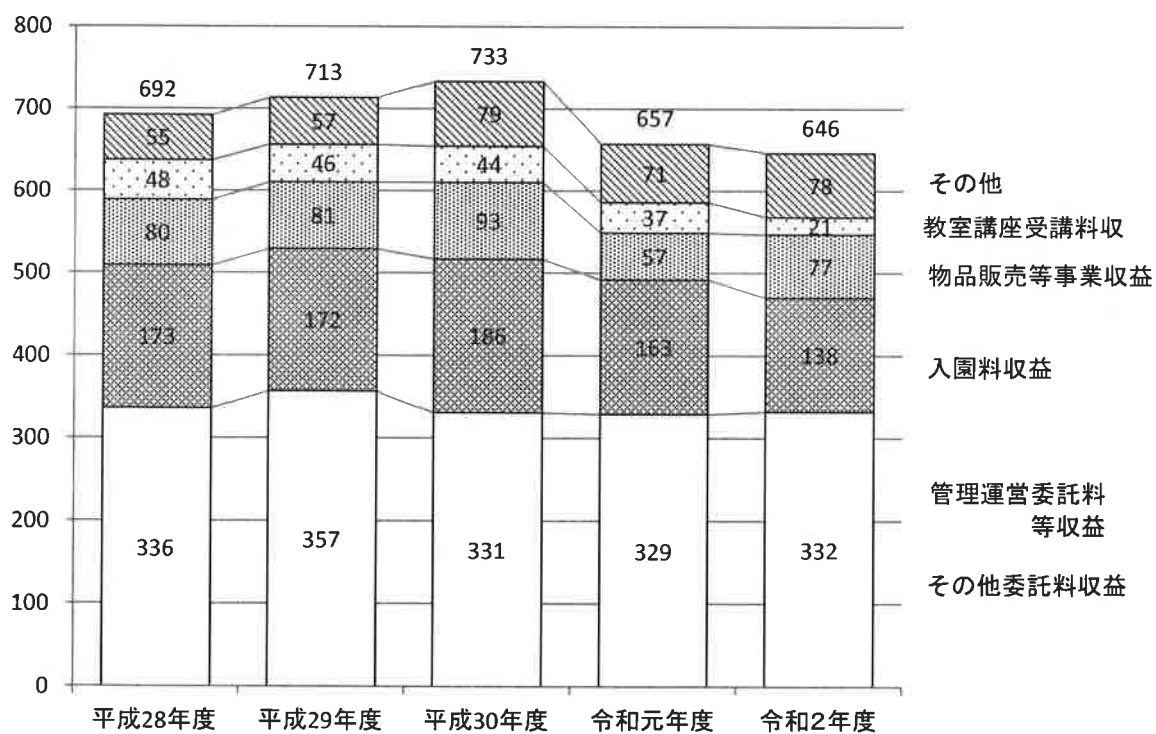
【単位：人】

入園者数の推移(直近5年間)



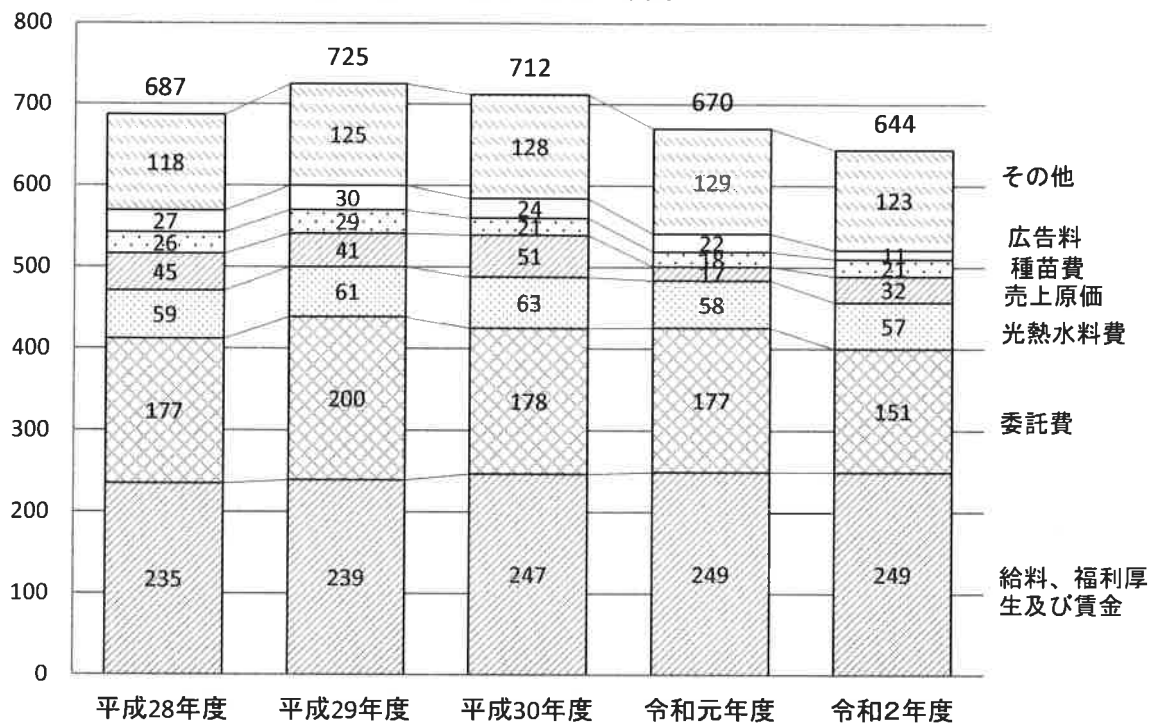
【単位：百万円】

経常収益の推移(直近5年間)



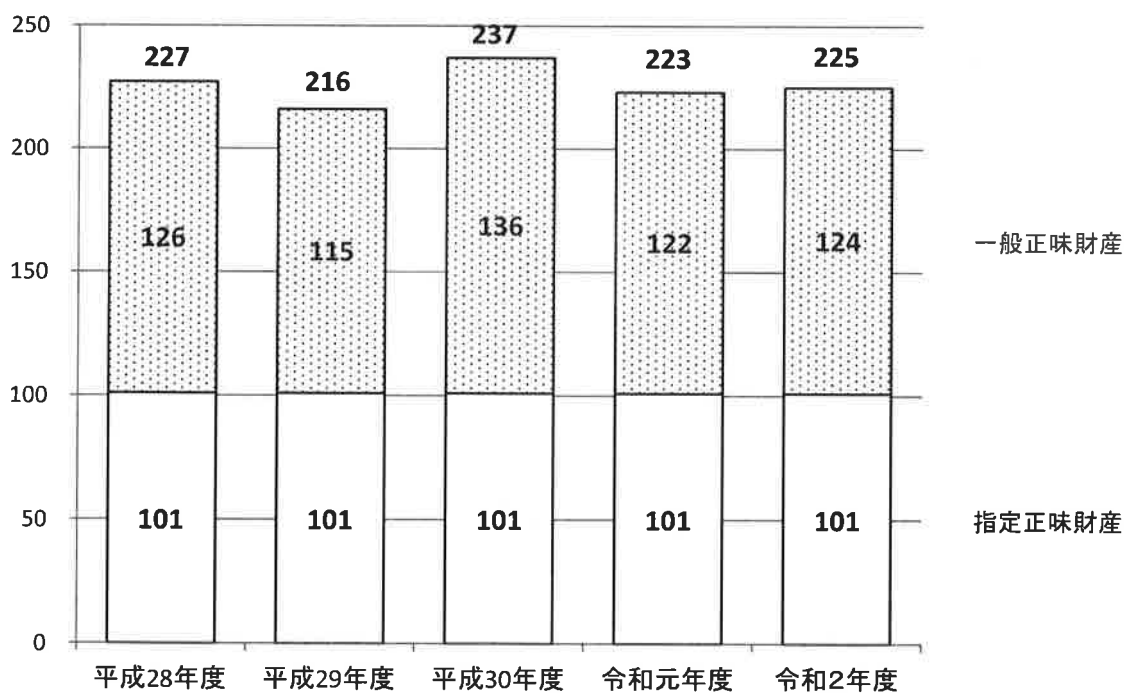
【単位:百万円】

経常費用の推移(直近5年間)



【単位:百万円】

正味財産期末残高の推移(直近5年間)



6 計算書類

1 貸借対照表

令和3年3月31日 現在
(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	6,038,406	2,691,590	3,346,816
普通預金	122,500,868	110,047,311	12,453,557
定期預金	80,000,000	80,000,000	0
現金預金合計	208,539,274	192,738,901	15,800,373
商品	3,157,499	5,617,334	△2,459,835
未収金	12,250,372	7,117,552	5,132,820
仮払金	108,700	70,100	38,600
貯蔵品	112,819	165,846	△53,027
流動資産合計	224,168,664	205,709,733	18,458,931
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	101,000,000	101,000,000	0
基本財産合計	101,000,000	101,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	97,369,414	94,459,214	2,910,200
特定資産合計	97,369,414	94,459,214	2,910,200
固定資産合計	198,369,414	195,459,214	2,910,200
資産合計	422,538,078	401,168,947	21,369,131
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	95,222,028	79,027,772	16,194,256
預り金	3,970,970	3,702,151	268,819
前受金	26,800	16,900	9,900
仮受金	136,900	10,728	126,172
流動負債合計	99,356,698	82,757,551	16,599,147
2 固定負債			0
退職給付引当金	97,369,414	94,459,214	2,910,200
固定負債合計	97,369,414	94,459,214	2,910,200
負債合計	196,726,112	177,216,765	19,509,347
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	101,000,000	101,000,000	0
基本財産	101,000,000	101,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(101,000,000)	(101,000,000)	0
2 一般正味財産	124,811,966	122,952,182	1,859,784
正味財産合計	225,811,966	223,952,182	1,859,784
負債及び正味財産合計	422,538,078	401,168,947	21,369,131

2 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
(単位：円)

	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
1	I 一般正味財産増減の部			
2	1. 経常増減の部			
3	(1) 経常収益			
4	① 基本財産運用益	121,534	126,255	△4,721
5	基本財産受取利息	121,534	126,255	△4,721
6	② 特定資産運用益	178,629	285,762	△107,133
7	特定資産受取利息	178,629	285,762	△107,133
8	③ 事業収益	587,576,388	619,220,021	△31,643,633
9	管理運営委託料等収益	332,200,000	331,346,000	854,000
10	指定管理料収益	332,200,000	329,180,000	3,020,000
11	イベント受託収益	0	2,166,000	△2,166,000
12	施設利用等収益	155,888,151	192,172,361	△36,284,210
13	入園料収益	138,018,001	163,290,114	△25,272,113
14	研修室等利用料収益	387,300	1,569,097	△1,181,797
15	遊戯施設利用料収益	17,482,850	27,313,150	△9,830,300
16	教室講座受講料収益	21,542,420	37,715,126	△16,172,706
17	教室講座受講料収益	21,542,420	37,715,126	△16,172,706
18	物品販売等事業収益	77,945,817	57,986,534	19,959,283
19	販売事業収益	57,766,372	27,412,849	30,353,523
20	販売委託等事業収益	16,275,228	30,573,655	△14,298,427
21	雑収益	3,904,217	30	3,904,187
22	④ 運営協力金等収益	7,124,022	12,258,024	△5,134,002
23	テナント運営協力金収益	6,833,022	11,365,259	△4,532,237
24	その他協力金収益	291,000	892,765	△601,765
25	⑤ 雑収益	51,385,844	25,370,410	26,015,434
26	雑収益	51,385,844	25,370,410	26,015,434
27	経常収益計	646,386,417	657,260,472	△10,874,055
28	(2) 経常費用			
29	① 事業費	633,891,968	658,224,898	△24,332,930
30	諸謝金	1,455,700	2,010,488	△554,788
31	給料手当	128,524,630	133,357,810	△4,833,180
32	福利厚生費	31,940,465	29,395,417	2,545,048
33	臨時雇賃金	82,293,865	79,554,757	2,739,108
34	被服費	2,146,519	1,681,180	465,339
35	旅費交通費	169,510	262,790	△93,280
36	消耗品費	15,195,696	19,781,925	△4,586,229
37	消耗器具備品費	887,420	0	887,420
38	光熱水料費	56,844,638	57,835,721	△991,083
39	燃料費	837,696	1,073,349	△235,653
40	原材料費	19,747,938	19,397,880	350,058
41	肥料農薬費	1,145,718	974,323	171,395
42	種苗費	20,950,592	17,926,185	3,024,407
43	印刷製本費	4,186,520	8,309,759	△4,123,239
44	集客促進費	91,216	0	91,216
45	通信運搬費	829,367	1,483,378	△654,011
46	保険料	1,163,800	1,101,910	61,890
47	広告料	10,667,219	22,482,222	△11,815,003

	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
48	手数料	2,312,334	1,772,686	539,648
49	委託費	151,683,563	176,519,807	△24,836,244
50	修繕費	14,411,963	16,340,052	△1,928,089
51	使用料及び賃借料	3,634,287	4,642,962	△1,008,675
52	租税公課	28,546,810	24,115,660	4,431,150
53	負担金	11,173,611	11,400,890	△227,279
54	退職給付費用	10,720,000	9,730,000	990,000
55	売上原価	32,300,731	17,050,527	15,250,204
56	期首商品棚卸高	5,617,334	3,372,360	2,244,974
57	当期商品仕入高	29,840,896	19,295,501	10,545,395
58	期末商品棚卸高	△3,157,499	△5,617,334	2,459,835
59	雑費	28,840	23,220	5,620
60	交際費	1,320	0	1,320
61	②管理費	10,634,665	12,564,748	△1,930,083
62	役員報酬	52,500	225,000	△172,500
63	諸謝金	406,000	396,000	10,000
64	給料手当	3,530,361	3,849,332	△318,971
65	福利厚生費	2,998,756	2,633,386	365,370
66	被服費	0	6,667	△6,667
67	旅費交通費	0	17,410	△17,410
68	交際費	0	19,944	
69	消耗品費	173,142	368,447	△195,305
70	消耗器具備品費	0	0	0
71	印刷製本費	0	0	0
72	保険料	88,200	88,080	120
73	手数料	106,260	103,951	2,309
74	委託費	1,193,500	2,807,585	△1,614,085
75	使用料及び賃借料	519,696	519,696	0
76	租税公課	2,550	2,550	0
77	負担金	1,262,700	1,256,700	6,000
78	退職給付費用	301,000	270,000	31,000
79	経常費用計	644,526,633	670,789,646	△26,263,013
80	当期経常増減額	1,859,784	△13,529,174	15,388,958
81	2. 経常外増減の部			
82	(1) 経常外収益			
83	過年度修正益	0	456,277	△456,277
84	経常外収益計	0	456,277	△456,277
85	(2) 経常外費用			
86	過年度修正損	0	0	0
87	経常外費用計	0	0	0
88	当期経常外増減額	0	456,277	△456,277
89	他会計振替額	0	0	0
90	当期一般正味財産増減額	1,859,784	△13,072,897	14,932,681
91	一般正味財産期首残高	122,952,182	136,025,079	△13,072,897
92	一般正味財産期末残高	124,811,966	122,952,182	1,859,784
93	Ⅱ 指定正味財産増減の部			
94	当期指定正味財産増減額	0	0	0
95	指定正味財産期首残高	101,000,000	101,000,000	0
96	指定正味財産期末残高	101,000,000	101,000,000	0
97	Ⅲ 正味財産期末残高	225,811,966	223,952,182	1,859,784

正味財産増減計算書（内訳表）

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
（単位：円）

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計				
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 基本財産運用益	121,534	0	0	121,534	0	0		121,534
基本財産受取利息	121,534	0	0	121,534	0	0		121,534
② 特定資産運用益	178,629	0	0	178,629	0	0		178,629
特定資産受取利息	178,629	0	0	178,629	0	0		178,629
③ 事業収益	177,430,571	0	321,565,335	498,995,906	77,945,817	10,634,665		587,576,388
管理運営委託料等収益	0	0	321,565,335	321,565,335	0	10,634,665		332,200,000
指定管理料収益	0	0	321,565,335	321,565,335	0	10,634,665		332,200,000
イベント受託収益		0	0	0	0	0		0
施設利用等収益	155,888,151	0	0	155,888,151	0	0		155,888,151
入園料収益	138,018,001	0	0	138,018,001	0	0		138,018,001
研修室等利用料収益	387,300	0	0	387,300	0	0		387,300
遊戯施設利用料収益	17,482,850	0	0	17,482,850	0	0		17,482,850
教室講座受講料収益	21,542,420	0	0	21,542,420	0	0		21,542,420
教室講座受講料収益	21,542,420	0	0	21,542,420	0	0		21,542,420
物品販売等事業収益	0	0	0	0	77,945,817	0		77,945,817
販売事業収益	0	0	0	0	57,766,372	0		57,766,372
販売委託等事業収益	0	0	0	0	16,275,228	0		16,275,228
雑収益	0	0	0	0	3,904,217	0		3,904,217
④ 運営協力金等収益	7,124,022	0	0	7,124,022	0	0		7,124,022
テナント運営協力金収益	6,833,022	0	0	6,833,022	0	0		6,833,022
その他協力金収益	291,000	0	0	291,000	0	0		291,000
⑤ 雑収益	51,385,844	0	0	51,385,844	0	0		51,385,844
雑収益	51,385,844	0	0	51,385,844	0	0		51,385,844
経常収益計	236,240,600	0	321,565,335	557,805,935	77,945,817	10,634,665		646,386,417
(2) 経常費用								
① 事業費	547,980,203	8,217,784	0	556,197,987	77,693,981			633,891,968
諸謝金	1,455,700	0	0	1,455,700	0			1,455,700

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計				
31 給料手当	116,808,004	3,782,992	0	120,590,996	7,933,634			128,524,630
32 福利厚生費	28,449,815	720,403	0	29,170,218	2,770,247			31,940,465
33 臨時雇賃金	64,345,658	2,062,502	0	66,408,160	15,885,705			82,293,865
34 被服費	2,027,910	0	0	2,027,910	118,609			2,146,519
35 旅費交通費	168,310	0	0	168,310	1,200			169,510
36 消耗品費	13,754,663	72,528	0	13,827,191	1,368,505			15,195,696
37 消耗器具備品費	0	0	0	0	887,420			887,420
38 光熱水料費	55,165,199	0	0	55,165,199	1,679,439			56,844,638
39 燃料費	757,696	80,000	0	837,696	0			837,696
40 原材料費	14,164,564	299,260	0	14,463,824	5,284,114			19,747,938
41 肥料農薬費	1,077,573	68,145	0	1,145,718	0			1,145,718
42 種苗費	20,945,658	4,934	0	20,950,592	0			20,950,592
43 印刷製本費	4,186,520	0	0	4,186,520	0			4,186,520
44 集客促進費	0	0	0	0	91,216			91,216
45 通信運搬費	806,152	0	0	806,152	23,215			829,367
46 保険料	1,101,310	0	0	1,101,310	62,490			1,163,800
47 広告料	10,667,219	0	0	10,667,219	0			10,667,219
48 手数料	1,310,222	0	0	1,310,222	1,002,112			2,312,334
49 委託費	151,586,543	97,020	0	151,683,563	0			151,683,563
50 修繕費	12,771,863	0	0	12,771,863	1,640,100			14,411,963
51 使用料及び賃借料	2,875,644	0	0	2,875,644	758,643			3,634,287
52 租税公課	23,675,579	0	0	23,675,579	4,871,231			28,546,810
53 負担金	11,143,611	30,000	0	11,173,611	0			11,173,611
54 退職給付費用	8,720,000	1,000,000	0	9,720,000	1,000,000			10,720,000
55 売上原価	0	0	0	0	32,300,731			32,300,731
56 期首商品棚卸高	0	0	0	0	5,617,334			5,617,334
57 当期商品仕入高	0	0	0	0	29,840,896			29,840,896
58 期末商品棚卸高	0	0	0	0	△3,157,499			△3,157,499
59 雑費	13,470	0	0	13,470	15,370			28,840
60 交際費	1,320			1,320				1,320
61 ②管理費						10,634,665		10,634,665
62 役員報酬						52,500		52,500
63 諸謝金						406,000		406,000

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計				
64 給料手当					3,530,361			3,530,361
65 福利厚生費					2,998,756			2,998,756
66 被服費					0			0
67 旅費交通費					0			0
68 交際費					0			0
69 消耗品費					173,142			173,142
70 消耗器具備品費					0			0
71 印刷製本費					0			0
72 保険料					88,200			88,200
73 手数料					106,260			106,260
74 委託費					1,193,500			1,193,500
75 使用料及び賃借料					519,696			519,696
76 租税公課					2,550			2,550
77 負担金					1,262,700			1,262,700
78 退職給付費用					301,000			301,000
79 経常費用計	547,980,203	8,217,784	0	556,197,987	77,693,981			644,526,633
80 当期経常増減額	△311,739,603	△8,217,784	321,565,335	1,607,948	251,836			1,859,784
81 2. 経常外増減の部								
82 (1) 経常外収益								
83 過年度修正益	0	0	0	0	0			0
84 経常外収益計	0	0	0	0	0			0
85 (2) 経常外費用								
86 過年度修正損	0	0	0	0	0			0
87 経常外費用計	0	0	0	0	0			0
88 当期経常外増減額	0	0	0	0	0			0
89 他会計振替額	0	0	0	0	0			0
90 当期一般正味財産増減額	△311,739,603	△8,217,784	321,565,335	1,607,948	251,836			1,859,784
91 一般正味財産期首残高	0	0	55,846,319	55,846,319	66,105,863			122,952,182
92 一般正味財産期末残高	△311,739,603	△8,217,784	377,411,654	57,454,267	66,357,699			124,811,966
93 II 指定正味財産増減の部								
94 当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0			0
95 指定正味財産期首残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0			101,000,000
96 指定正味財産期末残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0			101,000,000
97 III 正味財産期末残高	△311,739,603	△8,217,784	478,411,654	158,454,267	66,357,699	1,000,000		225,811,966

3 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

平成 25 年度事業から「公益法人会計基準」（平成 20 年 4 月 11 日 平成 21 年 10 月 16 日改正内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・移動平均法に基づく原価法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	101,000,000	0	0	101,000,000
小 計	101,000,000	0	0	101,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	94,459,214	11,021,000	8,110,800	97,369,414
小 計	94,459,214	11,021,000	8,110,800	97,369,414
合 計	195,459,214	11,021,000	8,110,800	198,369,414

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	101,000,000	(101,000,000)	—	—
小 計	101,000,000	(101,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	97,369,414	—	—	(97,369,414)
小 計	97,369,414	—	—	(97,369,414)
合 計	198,369,414	(101,000,000)	—	(97,369,414)

6. 担保に供している資産
該当なし
7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし
8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
貸倒引当金なし
9. 債務保証等の偶発債務
該当なし
10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし
11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし
12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし
13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当なし
14. 関連当事者との取引内容
該当なし
15. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲及び重要な非資金取引
大規模法人に該当しないため、キャッシュ・フロー計算書の作成義務なし
16. 重要な後発事象
該当なし

4 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	101,000,000	0	0	101,000,000
小 計	101,000,000	0	0	101,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	94,459,214	11,021,000	8,110,800	97,369,414
小 計	94,459,214	11,021,000	8,110,800	97,369,414
合 計	195,459,214	11,021,000	8,110,800	198,369,414

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付 引当金	94,459,214	11,021,000	8,110,800	0	97,369,414
合 計	94,459,214	11,021,000	8,110,800	0	97,369,414

5 財産目録

令和3年3月31日現在
(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金	6,038,406
	普通預金			122,500,868
		あいち中央農協 本店	運転資金	55,288,189
		あいち中央農協 本店	運転資金	38,239,718
		あいち中央農協 本店	運転資金	12,823,933
		あいち中央農協 本店	運転資金	9,878,166
		あいち中央農協 本店	運転資金	6,269,516
	定期預金	碧海信用金庫 本店	運転資金	1,346
		あいち中央農協 本店	運転資金	80,000,000
	未収金			12,250,372
(流動資産)		安城市	入園料、体験料の未収分（公益目的事業）	6,219,600
		i・JTB・セブンネット等旅行社	入園料・教室講座受講料の未収分（公益目的事業）	2,116,902
		トヨタファイナンス等	自販機・物販等の未収分（収益事業）	1,979,706
		(株)ネクスト等テナント	運営協力金等の未収分（公益目的事業）	1,934,164
	仮払金	(株)ネクスト等	安城市職員互助会等	108,700
	商品	販売用商品	在庫（収益事業）	3,157,499
	貯蔵品	収入印紙・切手	公益目的事業	112,819
	流動資産合計			224,168,664
	(固定資産)			
	基本財産			101,000,000
(固定資産)	定期預金	あいち中央農協 本店	公益目的事業の保有財産	101,000,000
	特定資産			97,369,414
	退職給付引当資産	定期預金		97,369,414
		あいち中央農協 本店	退職給付引当金に見合う引当資産	83,898,474
		碧海信用金庫 本店	退職給付引当金に見合う引当資産	13,470,940
	固定資産合計			198,369,414
	資産合計			422,538,078
(流動負債)	未払金			95,222,028
		深津園芸株式会社等	施設保守点検業務委託等の未払金（公益目的事業）	70,002,375
		退職者1名	退職金（退職給付引当金より）	8,110,800
		(株)ワック、(株)オーブ等	商品仕入れ、企画展等の未払金（収益事業）	16,333,645
		カミヤ産業(株)等	勤怠管理システム導入等の未払金（法人会計）	775,208
	預り金			3,970,970
		職員、臨時職員等	所得税・社会保険料等	2,256,220
		施設利用者等	共通商品券	1,714,750
	仮受金	中央精機株式会社等	イベント協賛金（令和3年度分）等	136,900
	前受金	(株)さとふる等	施設利用料、体験料の予約金	26,800
(流動負債)	流動負債合計			99,356,698
	(固定負債)			
	退職給付引当金		職員の退職金支払いに備えたもの	97,369,414
	固定負債合計			97,369,414
	負債合計			196,726,112
	正味財産			225,811,966

監 査 報 告 書

令和3年4月27日

公益財団法人安城都市農業振興協会
理事長 神 谷 学 様

公益財団法人安城都市農業振興協会

監 事 鈴 木 重 幸

監 事 林 武 宏

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会等の会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

ア 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和 3 年度

事業計画書

及び

収支予算書

自 令和 3 年 4 月 1 日

至 令和 4 年 3 月 3 1 日

公益財団法人安城都市農業振興協会

令和3年度公益財団法人安城都市農業振興協会事業計画書

1 はじめに

公益財団法人安城都市農業振興協会は、安城市の貴重な観光資源である安城産業文化公園（デンパーク）を活用して、都市農業振興及び地場産業の発展に資する事業に寄与すると共に、都市と農村の交流の場を提供しています。この公園を運営するに当たり、四季を通じた花とみどりの充実、市民の参加、交流を促す各種イベントの開催や体験講座の充実及び安城市が目指す「健幸都市」実現に関連する施策の一端を担うなど、行政と連携し、地域社会に貢献するという使命感を持って取り組んでまいりました。

令和3年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行うことから、コロナ禍前の運営方法を行うことは難しく、入園者数の減少は避けられないものと認識しております。入園料収入の落ち込みに対しては、花とみどりの質の低下に直結しない分野を中心に、これまで以上に事業の選択と集中を図り支出を抑制してまいります。人気芸人やキャラクターなどの一過性イベントに偏らず、デンパークでの過ごしやすさの提案を行っていくことで、市民をはじめとした来園者の方に、都市農業振興をかねて都市と農村の交流の場をこれからも提供し喜んでいただけるような施策を実践してまいります。

2 運営方針

(1) 全般

新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行い、子どもから高齢者まで「楽しく心豊かに過ごせるみんなのデンパーク」を目指して、安全、安心して楽しく過ごせるように運営してまいります。

(2) 花とみどり

5月中旬から7月までの期間に花とみどりのイベントを開催します。また、植物ガイドや園芸講座の開催・植物販売を通じ、来園者が花とみどりに触れ合う機会を増やしていきます。

(3) イベント企画

例年の四季イベントを継続的に開催する他、JA及び地元花き農家と連携した花に関するイベントを新たに開催します。

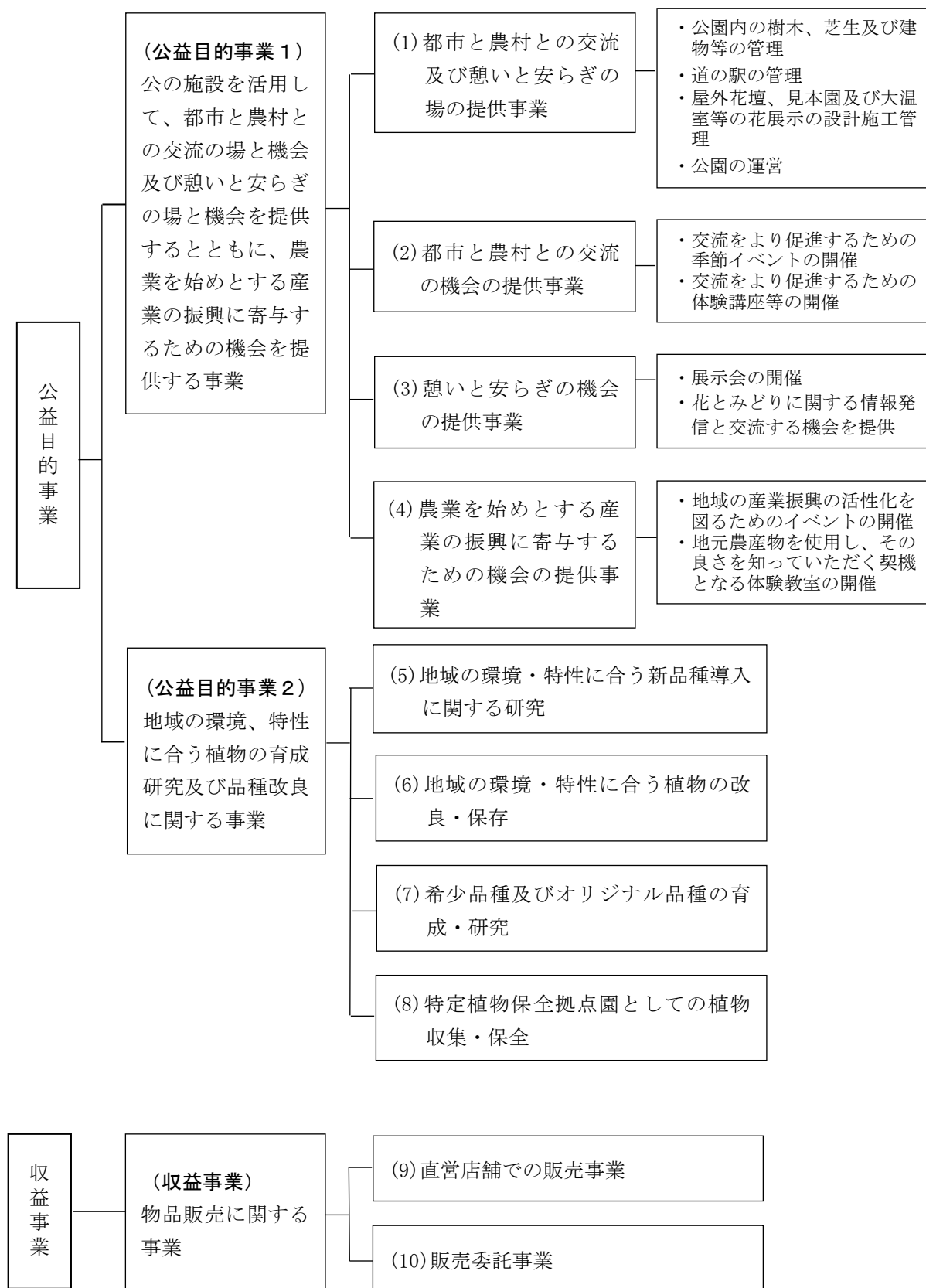
(4) 体験教室

次世代型のパーソナルモビリティを導入し、園内ガイドツアーを実施いたします。

(5) 物品販売

人気があり盛況でしたBBQガーデン「ピクニック」は、今後も多くの利用が見込まれることから、新たな拠点としてサービスを強化していきます。また、屋外型恐竜展示「ディノランド」も好調なため開催を延長し、大温室フローラルプレイスでは、催事と連動した販売促進を行うなど、物品販売を増加させていきます。

3 事業体系図



4 事業別計画書

(1) 都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場の提供事業（公益目的事業1）

目 的		指定管理者として受託した安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を広く市民に提供し、都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場を安定的に確保して、潤いとゆとりのある快適な社会環境を体感、体験することによって、地域社会の健全な発展を目指す。
区 分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり
公園内の樹木、芝生及び建物等の管理	緑地係	- 魅力ある植栽エリアへリニューアルの検討 1箇所（サマースノーボーダーなど） - 植物名のラベル作成、取付け（年間100枚） - 品種不明植物の調査及びラベル作成、取付け（年間20枚）
	施設係	- 施設の保守点検、樹木及び芝生の適正維持管理等 - 建物及び設備の老朽化対策 <u>トイレ洋式化工事及び洗浄水配管整備工事に係る工程の調整及び安全対策</u> - ジャブジャブ池水遊び場の水質管理
道の駅の管理	施設係	施設の保守点検等
屋外花壇、見本園及び大温室等の花展示の設計 施工管理	緑地係	【見本園の管理】 - 見本園（ナシ、ギボウシ、サルビア等）の維持管理 - トビアリーの作成管理 1年草花壇の設計、管理 【花の大温室でのフラワーショーの開催】 - アーリーサマーフラワーショー 4/10～ 5/31 - トロピカルフラワーショー 6/ 5～ 9/27 - ハロウィンフラワーショー 10/ 2～11/ 8 - クリスマスフラワーショー 11/13～ 1/17 - スイートフラワーショー 1/26～ 3/31 - ガーデンルームの特別展示（5回） 「エキウム展」、「ペラルゴニューム展」、「<u>パイナップルの仲間展</u>」、「トウガラシ展」、「ツバキ展」 - ガーデンルームの企画展示（3回） シェードガーデン、ホワイトガーデン&シルバーリーフ展、スプリングガーデン - 植物の見ごろに合わせた植物情報の提供 見ごろの植物説明パネル設置50回（内新規設置10回） - 花壇や温室展示のコンセプトを伝える現地表示 屋外花壇12回、温室13回
公園の運営	運営企画係	<u>広告宣伝方法の見直し</u> 新聞・情報誌による広告宣伝手法からWEB広告の活用を強化 <u>園内案内アプリ導入に向けた調査・検討</u> スマホアプリ導入により園内案内ができるようなシステムを検討 - 入園業務全般のIT化推進 チケット発券から売上集計まで一連業務を調査し次のステップを踏まえた機器の選定 - 企業、各種団体の積極的な誘致 企業等の周年、福利厚生イベント及び展示会等での利用を提案 - 集客イベント内容の見直し 一過性のステージイベントから、アクティビティ体験やクイズラリーなど園全体を活用したイベントの強化 - 集客力のある帯イベントの開催 ステージイベントのない平日でも来ていただけるような帯イベントの開催

区 分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり
公園の運営	庶務係	- 子ども用屋内遊戯施設「あそぼ〜ネ」の運営 遊具を更新して魅力度を継続 <u>新型コロナウイルス感染拡大防止</u> 入園ゲートでの検温、園内でのマスク着用の協力依頼、手指の消毒 アルコールの設置等、防止策の取組を継続
	事業係	<u>クレジットカード決済の導入および電子マネー決済の検討</u> お客様の利便性向上及び業務効率化
	施設係	<u>園内の暑熱対策</u> <u>花の大温室内の空調運転管理</u> ジャブジャブ池の日差し対策の推進 <u>次世代メルヘン号（E V）の調査研究</u>

(2) 都市と農村との交流の機会の提供事業（公益目的事業１）

目 的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、都市農業の振興と市民園芸の普及のための各種事業を提供することにより、都市と農村との交流の機会の充実を図り、潤いとゆとりのある快適な社会環境の体感、体験を通して、地域社会の健全な発展を目指す。
区 分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり
交流をより促進するための季節イベントの開催	運営企画係	【四季イベントの開催】 - フラワーフェスティバル 4/ 1～ 5/ 9 目標集客：101,500人 - サマーフェスティバル 7/17～ 8/31 目標集客： 58,600人 (早朝ハスまつり 7/22～25 目標集客： 7,500人含む。) - 秋穫祭 9/18～11/ 3 目標集客： 91,300人 (仲秋のあかり祭 9/18～20、23～26 目標集客：34,000人含む。) - ウィンターフェスティバル 11/27～ 1/17 目標集客： 93,800人 - フラワーフェスティバル 3/13～ 3/31 目標集客： 43,800人
		【各種コンテストの開催】 - ガーデニングコンテスト 5/19～ 5/31 目標応募数： 80点 12/ 1～12/26 目標応募数： 40点 - フォトコンテスト 目標応募数： 300点 - 川柳コンテスト 目標応募数： 500点
		【その他イベント】 <u>デンパーク花マルシェの開催</u> 4月 - メーデーフェスタ 5月 - 田んぼアート鑑賞会（無料開園） 7月 - 安城市民デンパーク駅伝（無料開園） 2月 - バレンタインフェスティバル 1/29～ 2/14 目標集客： 19,700人

交流をより促進するための体験講座等の開催	事業係	定例講座の開催 平日集客に寄与する、新講座開催及び新規受講者獲得 自然を活用したアウトドア体験講座（バーベキュー、アウトドア料理等）の開催
		・ <u>パーソナルモビリティを活用した園内ガイドツアーの開催</u>
	庶務係	幼児、児童向けの体験プログラム及びイベントの実施 あそぼ～ネで親子で楽しめる機会を提供
	運営企画係・緑地係	花とみどりで囲まれたエリアで期間限定の飲食ゾーンの設置（100人）
	緑地係	団体（学校、企業及び公共施設等）へ向けた緑化指導

(3) 憩いと安らぎの機会の提供事業（公益目的事業1）

目 的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、花とみどりのふれあいなど自然に親しむことにより、憩いと安らぎの機会を安定的に確保して、潤いとゆとりのある快適な社会環境の体感を通して、地域社会の健全な発展を目指す。
区 分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり
展示会の開催	運営企画係	- あかりアート展 9月 - 秋の山野草展 10月 - 菊花展 11月 - 新春ハンギングバスケット作品展 1月 - フォトコンテスト優秀作品展 2月 - その他随時実施
花とみどりに関する情報発信と交流する機会を提供	運営企画係	・ <u>ルドゥーテ展開催を中心に花のイベント開催 5月～7月</u>
	事業係・緑地係	・ 初心者向け園芸講座の開催
	緑地係	・ 園内植物ガイド実施（40人）及び改善
		- 珍しい植物・話題性のある未公開の植物の展示 5品種 - 子どもを対象とした園芸講座及び教育プログラムの実施 4回（うち新規1回）

(4) 農業を始めとする産業の振興に寄与するための機会の提供事業（公益目的事業1）

目 的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、農業を始めとする地元産業の振興に寄与するための機会を提供することにより、地域社会の健全な発展を目指す。
区 分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり
地域の産業振興の活性化を図るためのイベントの開催	運営企画係他	・ J Aまつり共催 11月
		・ 安城農林高等学校実習梅園の一般公開 2月～ 3月
		地元企業等の展示会 企業の新製品等を宣伝する場の提供

区 分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり
地元農産物を使用し、その良さを知っていただく契機となる体験教室の開催	事業係	【通年開催】 ・県内産の豚肉を使ったソーセージ体験教室の開催 目標体験者数： 2,000人 ・県内産小麦粉を使ったクッキー作り体験教室の開催 目標体験者数：13,000人 ・県内産の豚肉を使ったソーセージ入りパン作り体験教室の開催 目標体験者数： 7,500人 【随時開催】 ・四季イベントに連動した「期間限定クッキー作り体験教室」の開催 目標体験者数： 300人 ・地元農産物を使用した体験教室の開催 (いちご大福・ピザ等) 目標体験者数： 100人 ・<u>和泉そうめんを使用した流しそうめん体験</u> 目標体験者数： 500人

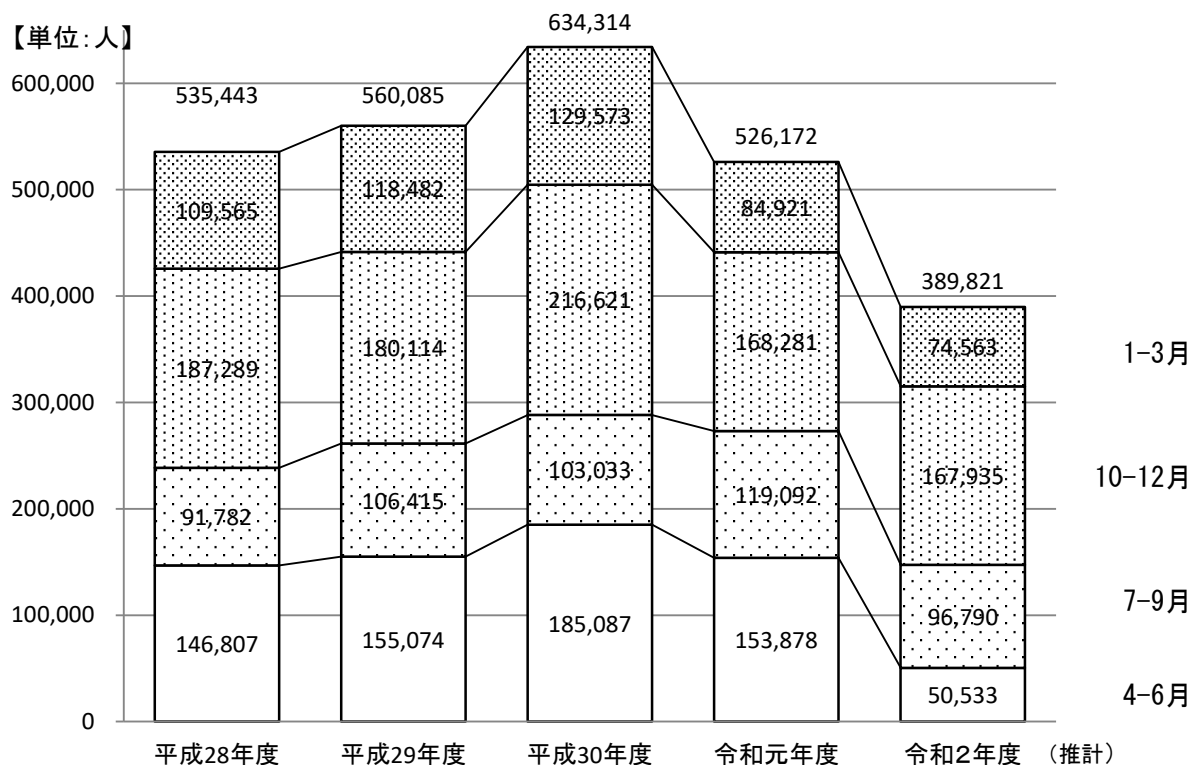
(5)～(8) 植物の育成と研究事業（公益目的事業2）

目 的		市民園芸の普及を図り、花とみどりのまちづくりに資するため、また、農業の振興に寄与するために、地域の環境、特性に合う植物の育成研究及び品種改良に関する事業を実施することにより、地域社会の健全な発展を目指す。
区 分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり
地域の環境・特性に合う新品種導入に関する研究	緑地係	・新品種育成の取り組みと植物の公開（5品種）
地域の環境・特性に合う植物の改良・保存		・デンパークで植栽実績のある優良品種をまとめ、公開（一年草公開、宿根草まとめ） ・シザンサス2品種の採種と系統保存を実施
希少品種及びオリジナル品種の育成・研究		・エキウムの交配種の育成、展示、採種。ブルーアマリリス、シヨクダイオオコンニャクの育成と開花調査。ネリネ、アマリリスの育成
特定植物保全拠点園としての植物収集・保全		・特定植物保全拠点園としてサルビア属、ガマズミ属、ヒイラギナンテン属、ギボウシ属の収集、保全及び展示

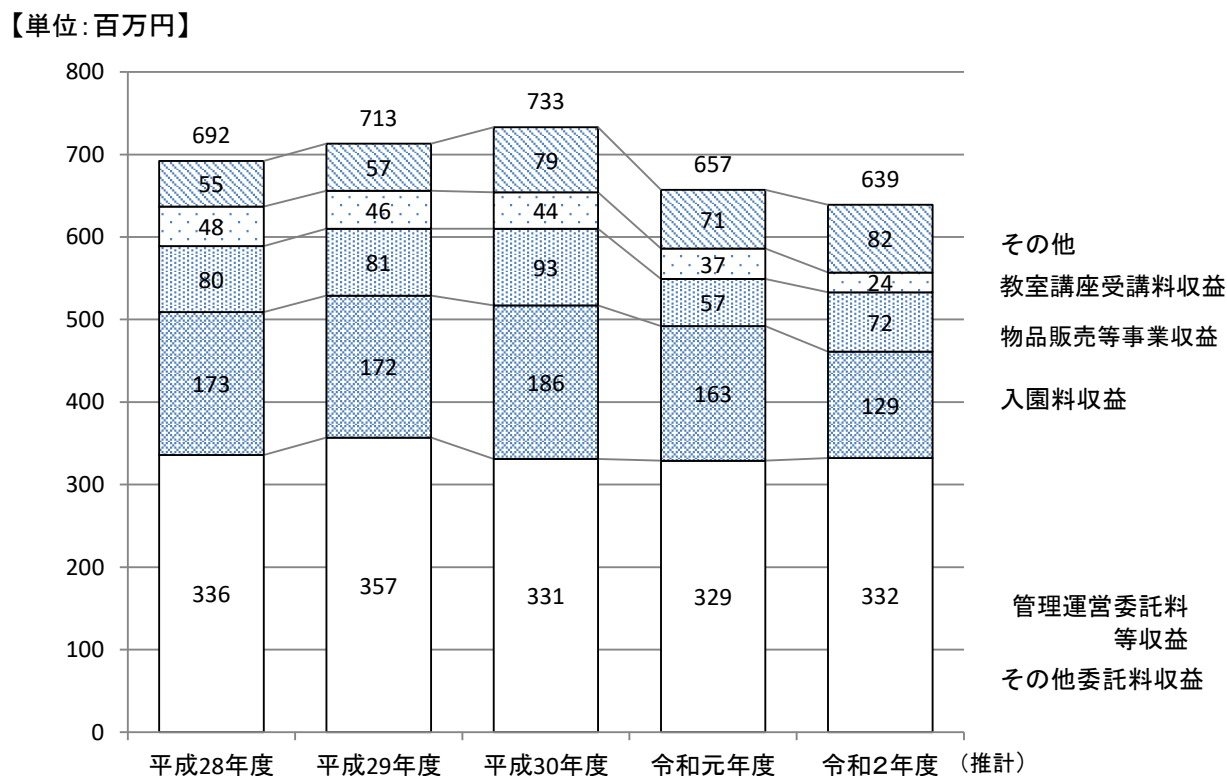
(9) (10) 物品販売に関する事業（収益事業）

目 的	デンパーク内の施設を最大限に生かし、多様な利用者のニーズに応えるため、直営店舗、自動販売機、販売委託(移動販売事業者)、催事企画による販売などデンパークの魅力を高める収益事業を実施する。実施に当たっては、「買う楽しさ」の場を提供することで、入園者の増加にもつながる事業とする。	
区 分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり
直営店舗での販売事業	事業係	・ <u>新分野である飲食の強化</u> <u>花の大温室内「カフェ&ブロムスター」にて地元食材を活かしたメニュー開発による販売強化</u> 新メニュー件数：年間4件
		・ <u>商品（オリジナルおみやげ）の新規開発</u>
		・ <u>屋外バーベキュー場 B B Qガーデン『ピクニック』の運営</u> <u>地産地消を意識した食材の提供</u>
		・ ブランド力のある魅力的な商品の販売 魅力ある催事企画による販売強化（「くまの学校」展、「猫のダヤン」展等）
		・ 「恋人の聖地」のモニュメントを活用した販売事業の実施 デンマーククローネコイン（ハート入り）の販売 目標枚数 600枚
販売委託事業		・ 既存施設・エリアを有効活用した集客力のあるイベントの開催 不思議の森で開催する屋外型恐竜展示「ディノランド」の管理運営 年間利用者目標52,000人
		・ 催事企画を伴う体験やアクティビティ体験の販売 バンジートランポリン、アクアボール体験等四季のイベントに合わせて開催
		・ 自動販売機による飲食物等の販売 設置事業者と集客予測及びイベントの情報を共有し、売切れによる機会損失を減少し売上を確保 令和4年度以降の設置業者をプロポーザル形式で選考

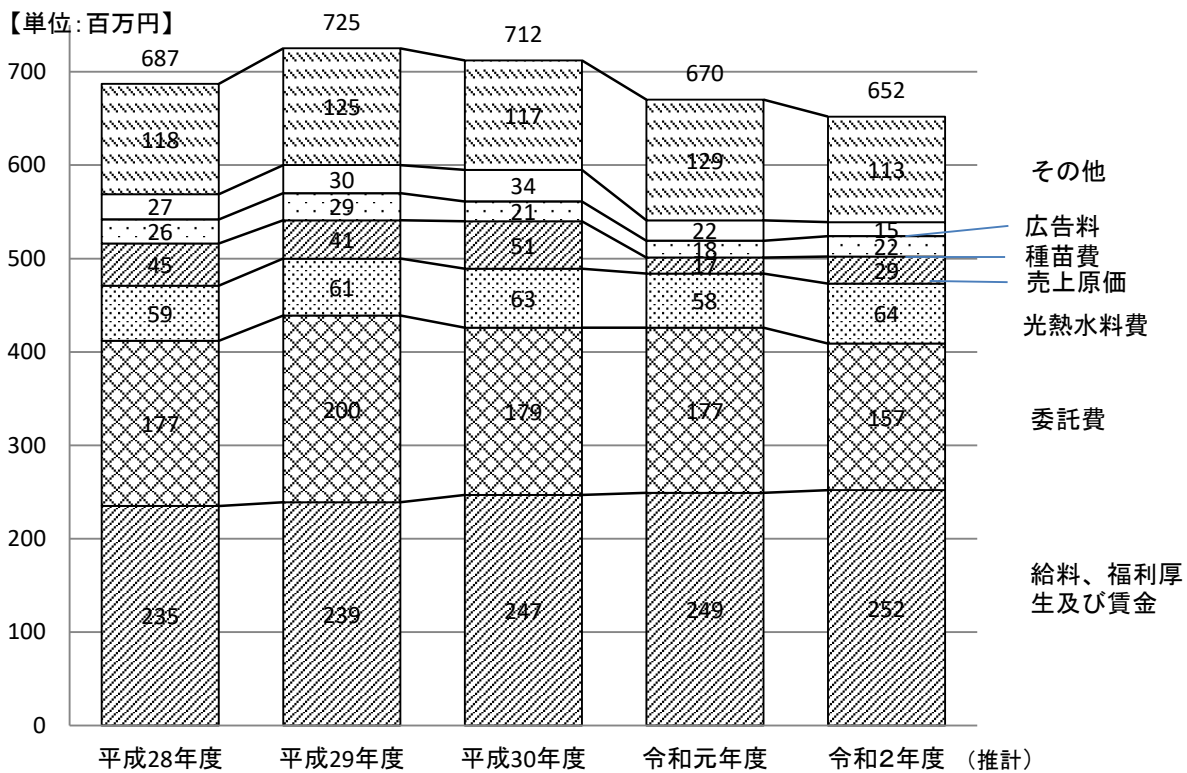
5 諸実績の推移（令和2年度は推計）



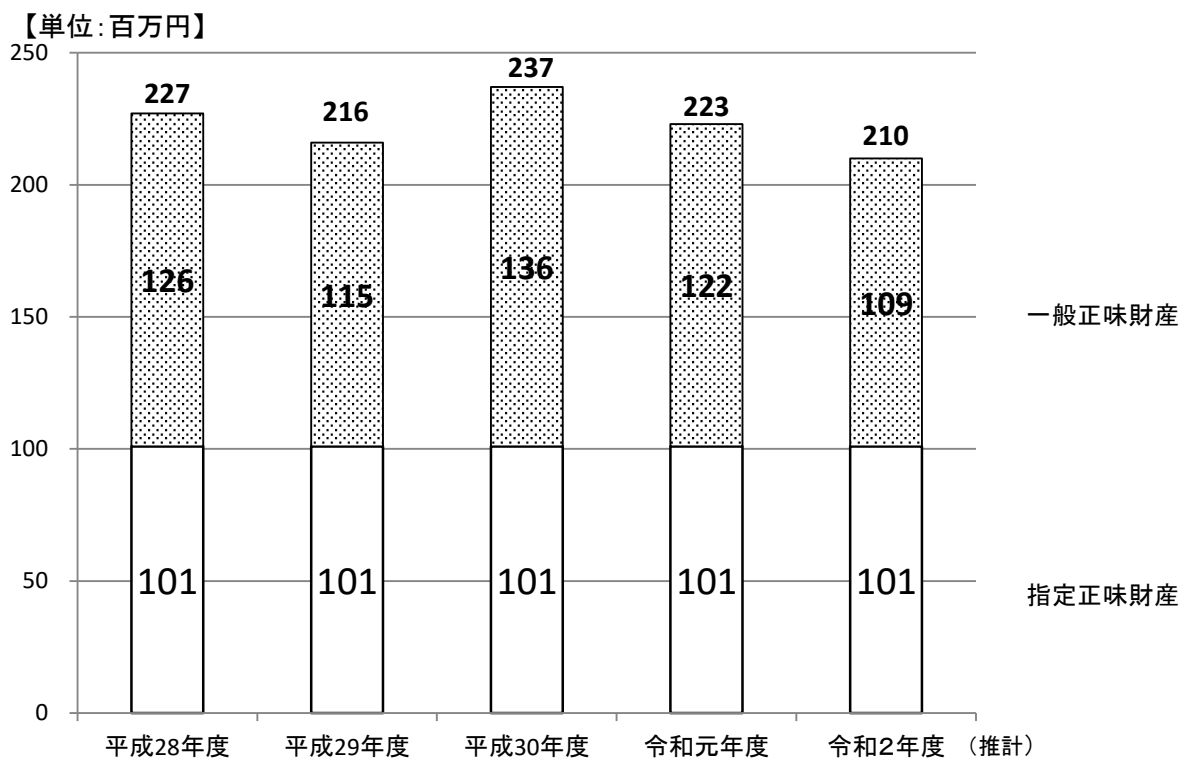
入園者数の推移(直近5年間)



経常収益の推移(直近5年間)



経常費用の推移(直近5年間)



正味財産期末残高の推移(直近5年間)

令和3年度公益財団法人安城都市農業振興協会収支予算書

〔令和3年4月1日から令和4年3月31日まで〕

(単位:円)

	科 目	予 算 額 (A)	前年度 予算額(B)	増 減 (A)-(B)	備 考
1	I 一般正味財産増減の部				
2	1 経常増減の部				
3	(1)経常収益				
4	①基本財産運用益	101,000	121,000	△ 20,000	
5	基本財産受取利息	101,000	121,000	△ 20,000	
6	②特定資産運用益	130,000	188,000	△ 58,000	
7	特定資産受取利息	130,000	188,000	△ 58,000	
8	③事業収益	668,151,000	692,680,000	△ 24,529,000	
9	管理運営委託料等収益	332,200,000	332,200,000	0	
10	指定管理料収益	332,200,000	332,200,000	0	
11	施設利用等収益	211,995,000	228,060,000	△ 16,065,000	
12	入園料収益	186,045,000	198,950,000	△ 12,905,000	
13	研修室等利用料収益	1,200,000	2,360,000	△ 1,160,000	
14	遊戯施設利用料収益	24,750,000	26,750,000	△ 2,000,000	
15	教室講座受講料収益	39,621,000	51,350,000	△ 11,729,000	
16	教室講座受講料収益	39,621,000	51,350,000	△ 11,729,000	
17	物品販売等事業収益	84,335,000	81,070,000	3,265,000	
18	販売事業収益	64,015,000	52,400,000	11,615,000	
19	販売委託等事業収益	20,250,000	28,600,000	△ 8,350,000	
20	雑収益	70,000	70,000	0	
21	④運営協力金等収益	11,400,000	14,400,000	△ 3,000,000	
22	テナント運営協力金収益	11,000,000	14,000,000	△ 3,000,000	
23	その他協力金収益	400,000	400,000	0	
24	⑤雑収益	22,600,000	25,000,000	△ 2,400,000	
25	雑収益	22,600,000	25,000,000	△ 2,400,000	
26	経常収益計	702,382,000	732,389,000	△ 30,007,000	

	科 目	予 算 額 (A)	前年度 予算額(B)	増 減 (A)-(B)	備 考
27	(2)經常費用				
28	①事業費	689,884,000	719,397,000	△ 29,513,000	
29	諸謝金	3,020,000	2,820,000	200,000	
30	給料手当	137,249,000	137,267,000	△ 18,000	
31	福利厚生費	32,919,000	30,515,000	2,404,000	
32	臨時雇賃金	83,292,000	80,022,000	3,270,000	
33	被服費	1,099,000	2,161,000	△ 1,062,000	
34	旅費交通費	127,000	587,000	△ 460,000	
35	交際費	30,000	30,000	0	
36	消耗品費	14,655,000	14,350,000	305,000	
37	消耗品器具備品費	941,000	0	941,000	
38	光熱水料費	60,625,000	67,240,000	△ 6,615,000	
39	燃料費	1,192,000	1,200,000	△ 8,000	
40	原材料費	23,220,000	26,420,000	△ 3,200,000	
41	肥料農薬費	1,331,000	1,070,000	261,000	
42	種苗費	25,400,000	25,400,000	0	
43	印刷製本費	7,340,000	8,332,000	△ 992,000	
44	集客促進費	100,000	0	100,000	
45	通信運搬費	1,383,000	1,554,000	△ 171,000	
46	保険料	1,341,000	1,206,000	135,000	
47	広告料	21,000,000	27,689,000	△ 6,689,000	
48	手数料	2,812,000	2,964,000	△ 152,000	
49	委託費	174,981,000	184,537,000	△ 9,556,000	
50	修繕費	14,930,000	15,340,000	△ 410,000	
51	使用料及び賃借料	4,289,000	5,221,000	△ 932,000	
52	租税公課	28,635,000	31,521,000	△ 2,886,000	
53	負担金	11,401,000	11,401,000	0	
54	退職給付費用	8,660,000	10,720,000	△ 2,060,000	
55	商品仕入費	27,722,000	29,660,000	△ 1,938,000	
56	雑費	190,000	170,000	20,000	
57	②管理費	12,498,000	12,992,000	△ 494,000	
58	役員報酬	450,000	450,000	0	
59	諸謝金	406,000	410,000	△ 4,000	
60	給料手当	3,785,000	3,987,000	△ 202,000	

	科 目	予 算 額 (A)	前年度 予算額(B)	増 減 (A)-(B)	備 考
61	福利厚生費	3,017,000	3,261,000	△ 244,000	
62	被服費	50,000	50,000	0	
63	旅費交通費	52,000	52,000	0	
64	交際費	10,000	10,000	0	
65	消耗品費	183,000	179,000	4,000	
66	印刷製本費	10,000	10,000	0	
67	通信運搬費	20,000	20,000	0	
68	保険料	95,000	95,000	0	
69	手数料	140,000	140,000	0	
70	委託費	2,258,000	2,245,000	13,000	
71	使用料及び賃借料	520,000	520,000	0	
72	租税公課	4,000	4,000	0	
73	負担金	1,258,000	1,258,000	0	
74	退職給付費用	240,000	301,000	△ 61,000	
75	経常費用計	702,382,000	732,389,000	△ 30,007,000	
76	当期経常増減額	0	0	0	
77	2 経常外増減の部				
78	(1) 経常外収益				
79	経常外収益計	0	0	0	
80	(2) 経常外費用				
81	経常外費用計	0	0	0	
82	当期経常外増減額	0	0	0	
83	法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
84	当期一般正味財産増減額	0	0	0	
85	一般正味財産期首残高	122,952,182	136,025,079	△ 13,072,897	
86	一般正味財産期末残高	122,952,182	136,025,079	△ 13,072,897	
87	II 指定正味財産増減の部				
88	当期指定正味財産増減額	0	0	0	
89	指定正味財産期首残高	101,000,000	101,000,000	0	
90	指定正味財産期末残高	101,000,000	101,000,000	0	
91	III 正味財産期末残高	223,952,182	237,025,079	△ 13,072,897	

※一般正味財産期首残高は、前年度の決算期末残高を参考値として掲載しています。

令和3年度公益財団法人安城都市農振興協会収支予算書(内訳表)

〔令和3年4月1日から令和4年3月31日まで〕

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業会計	法人会計	3年度予算額計	前年度予算額	差額
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通					
I 一般正味財産増減の部								
1 経常増減の部								
(1)経常収益								
①基本財産運用益	101,000	0	0	0		101,000	121,000	△ 20,000
基本財産受取利息	101,000	0	0	0		101,000	121,000	△ 20,000
②特定資産運用益	130,000	0	0	0		130,000	188,000	△ 58,000
特定資産受取利息	130,000	0	0	0		130,000	188,000	△ 58,000
③事業収益	251,616,000	0	319,702,000	84,335,000	12,498,000	668,151,000	692,680,000	△ 24,529,000
管理運営委託料等収益	0	0	319,702,000	0	12,498,000	332,200,000	332,200,000	0
指定管理料収益	0	0	319,702,000	0	12,498,000	332,200,000	332,200,000	0
施設利用等収益	211,995,000	0	0	0	0	211,995,000	228,060,000	△ 16,065,000
入園料収益	186,045,000	0	0	0	0	186,045,000	198,950,000	△ 12,905,000
研修室等利用料収益	1,200,000	0	0	0	0	1,200,000	2,360,000	△ 1,160,000
遊戯施設利用料収益	24,750,000	0	0	0	0	24,750,000	26,750,000	△ 2,000,000
教室講座受講料収益	39,621,000	0	0	0	0	39,621,000	51,350,000	△ 11,729,000
教室講座受講料収益	39,621,000	0	0	0	0	39,621,000	51,350,000	△ 11,729,000
物品販売等事業収益	0	0	0	84,335,000	0	84,335,000	81,070,000	3,265,000
販売事業収益	0	0	0	64,015,000	0	64,015,000	52,400,000	11,615,000
販売委託等事業収益	0	0	0	20,250,000	0	20,250,000	28,600,000	△ 8,350,000
雑収益	0	0	0	70,000	0	70,000	70,000	0
④運営協力金等収益	11,400,000	0	0	0	0	11,400,000	14,400,000	△ 3,000,000
テナント運営協力金収益	11,000,000	0	0	0	0	11,000,000	14,000,000	△ 3,000,000
その他協力金収益	400,000	0	0	0	0	400,000	400,000	0
⑤雑収益	22,600,000	0	0	0	0	22,600,000	25,000,000	△ 2,400,000
雑収益	22,600,000	0	0	0	0	22,600,000	25,000,000	△ 2,400,000
経常収益計	285,847,000	0	319,702,000	84,335,000	12,498,000	702,382,000	732,389,000	△ 30,007,000

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	3年度予算額計	前年度予算額	差額
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計					
(2)經常費用									
①事業費	599,815,000	8,133,000	0	607,948,000	81,936,000	0	689,884,000	719,397,000	△ 29,513,000
諸謝金	3,020,000	0	0	3,020,000	0	0	3,020,000	2,820,000	200,000
給料手当	119,247,000	4,167,000	0	123,414,000	13,835,000	0	137,249,000	137,267,000	△ 18,000
福利厚生費	28,462,000	834,000	0	29,296,000	3,623,000	0	32,919,000	30,515,000	2,404,000
臨時雇賃金	63,671,000	2,121,000	0	65,792,000	17,500,000	0	83,292,000	80,022,000	3,270,000
被服費	1,049,000	0	0	1,049,000	50,000	0	1,099,000	2,161,000	△ 1,062,000
旅費交通費	97,000	0	0	97,000	30,000	0	127,000	587,000	△ 460,000
交際費	30,000	0	0	30,000	0	0	30,000	30,000	0
消耗品費	12,186,000	69,000	0	12,255,000	2,400,000	0	14,655,000	14,350,000	305,000
消耗器具備品費	249,000	0	0	249,000	692,000	0	941,000	0	941,000
光熱水料費	58,585,000	40,000	0	58,625,000	2,000,000	0	60,625,000	67,240,000	△ 6,615,000
燃料費	1,112,000	80,000	0	1,192,000	0	0	1,192,000	1,200,000	△ 8,000
原材料費	16,935,000	285,000	0	17,220,000	6,000,000	0	23,220,000	26,420,000	△ 3,200,000
肥料農薬費	1,260,000	71,000	0	1,331,000	0	0	1,331,000	1,070,000	261,000
種苗費	25,355,000	45,000	0	25,400,000	0	0	25,400,000	25,400,000	0
印刷製本費	7,340,000	0	0	7,340,000	0	0	7,340,000	8,332,000	△ 992,000
集客促進費	100,000	0	0	100,000	0	0	100,000	0	100,000
通信運搬費	1,223,000	10,000	0	1,233,000	150,000	0	1,383,000	1,554,000	△ 171,000
保険料	1,264,000	0	0	1,264,000	77,000	0	1,341,000	1,206,000	135,000
広告料	21,000,000	0	0	21,000,000	0	0	21,000,000	27,689,000	△ 6,689,000
手数料	2,306,000	0	0	2,306,000	506,000	0	2,812,000	2,964,000	△ 152,000
委託費	174,541,000	105,000	0	174,646,000	335,000	0	174,981,000	184,537,000	△ 9,556,000
修繕費	14,869,000	0	0	14,869,000	61,000	0	14,930,000	15,340,000	△ 410,000
使用料及び賃借料	3,384,000	0	0	3,384,000	905,000	0	4,289,000	5,221,000	△ 932,000
租税公課	23,535,000	0	0	23,535,000	5,100,000	0	28,635,000	31,521,000	△ 2,886,000
負担金	11,368,000	33,000	0	11,401,000	0	0	11,401,000	11,401,000	0
退職給付費用	7,457,000	273,000	0	7,730,000	930,000	0	8,660,000	10,720,000	△ 2,060,000

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	3年度予算額計	前年度予算額	差額
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計					
55 商品仕入費	0	0	0	0	27,722,000	0	27,722,000	29,660,000	△ 1,938,000
56 雑費	170,000	0	0	170,000	20,000	0	190,000	170,000	20,000
57 ②管理費	0	0	0	0	0	12,498,000	12,498,000	12,992,000	△ 494,000
58 役員報酬	0	0	0	0	0	450,000	450,000	450,000	0
59 諸謝金	0	0	0	0	0	406,000	406,000	410,000	△ 4,000
60 給料手当	0	0	0	0	0	3,785,000	3,785,000	3,987,000	△ 202,000
61 福利厚生費	0	0	0	0	0	3,017,000	3,017,000	3,261,000	△ 244,000
62 被服費	0	0	0	0	0	50,000	50,000	50,000	0
63 旅費交通費	0	0	0	0	0	52,000	52,000	52,000	0
64 交際費	0	0	0	0	0	10,000	10,000	10,000	0
65 消耗品費	0	0	0	0	0	183,000	183,000	179,000	4,000
66 印刷製本費	0	0	0	0	0	10,000	10,000	10,000	0
67 通信運搬費	0	0	0	0	0	20,000	20,000	20,000	0
68 保険料	0	0	0	0	0	95,000	95,000	95,000	0
69 手数料	0	0	0	0	0	140,000	140,000	140,000	0
70 委託費	0	0	0	0	0	2,258,000	2,258,000	2,245,000	13,000
71 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	520,000	520,000	520,000	0
72 租税公課	0	0	0	0	0	4,000	4,000	4,000	0
73 負担金	0	0	0	0	0	1,258,000	1,258,000	1,258,000	0
74 退職給付費用	0	0	0	0	0	240,000	240,000	301,000	△ 61,000
75 経常費用計	599,815,000	8,133,000	0	607,948,000	81,936,000	12,498,000	702,382,000	732,389,000	△ 30,007,000
76 当期経常増減額	△ 313,968,000	△ 8,133,000	319,702,000	△ 2,399,000	2,399,000	0	0	0	0

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	3年度予算額計	前年度予算額	差額
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計					
2 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	457,320	457,320	△ 457,320	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 313,968,000	△ 8,133,000	320,159,320	△ 1,941,680	1,941,680	0	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 313,968,000	△ 8,133,000	320,159,320	△ 1,941,680	1,941,680	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	55,846,319	55,846,319	66,105,863	1,000,000	122,952,182	136,025,079	△ 13,072,897
一般正味財産期末残高	△ 313,968,000	△ 8,133,000	376,005,639	53,904,639	68,047,543	1,000,000	122,952,182	136,025,079	△ 13,072,897
II 指定正味財産増減の部									
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0	0	101,000,000	101,000,000	0
指定正味財産期末残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0	0	101,000,000	101,000,000	0
III 正味財産期末残高	△ 313,968,000	△ 8,133,000	477,005,639	154,904,639	68,047,543	1,000,000	223,952,182	237,025,079	△ 13,072,897

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類
(令和３年４月１日から令和４年３月３１日まで)

１ 資金調達の見込みについて

令和３年度中における資金調達の予定はありません。

２ 設備投資の見込みについて

令和３年度中における設備投資の予定はありません。

報告第 1 2 号

公益財団法人安城市学校給食協会の経営状況の報告について

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定に基づき、公益財団法人安城市学校給食協会の令和 2 年度事業報告及び決算並びに令和 3 年度事業計画及び予算を別添のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 4 日提出

安城市長 神 谷 学

経営状況報告書

令和 2 年度事業報告書及び決算報告書

令和 3 年度事業計画書及び収支予算書

公益財団法人安城市学校給食協会

目 次

1 令和2年度事業報告書及び決算報告書	1
2 令和3年度事業計画書及び収支予算書	25

令和 2 年度
事業報告書及び決算報告書

公益財団法人安城市学校給食協会

I 事業報告

1 協会の概要

本協会は、従前の安城市施設管理協会を給食に特化した法人とするため、平成27年4月に一般財団法人安城市学校給食協会として設立されました。

協会の目的は、安城市内の小・中学校、認定こども園、保育園等における給食事業の実施及び給食調理に関連した食育事業を実施することにより、児童、生徒及び園児の健全な心身の発達並びに豊かな食生活の実現に寄与することで、そのための事業を実施してきました。

また、安城市の設置する施設の管理運営事業の一部を担当してきました。

平成29年4月には愛知県知事から公益財団法人の認可を受け、食育推進事業に積極的に取り組み、「子供たちに食べる楽しさと健康を届けたい」をモットーに、安全・安心でバランスのとれたおいしい給食を提供しています。

(沿革)

- 昭和54年4月1日 都市施設管理協会発足
- 昭和63年4月1日 学校給食協会発足
- 平成 元年4月1日 学校給食協会を文教施設協会に名称変更
- 平成 4年4月1日 公園施設管理協会発足
- 平成 9年4月1日 文教施設協会から学校給食協会が分離独立
- 平成12年4月1日 4協会が合併し、施設管理協会発足
- 平成27年4月1日 組織強化と給食事業に特化するため、
一般財団法人安城市学校給食協会を設立
- 平成29年4月1日 公益財団法人安城市学校給食協会に移行

2 事業実施の総括

(1) 食育推進事業

子どもたちが様々な体験を通して、作る喜び、親子で食する楽しさ、作ってくれた人への感謝の気持ちを持ち、健全な食生活を送ることができるよう事業を実施しました。

本年度は新型コロナウイルス感染症対策で事業の縮小・中止・変更を余儀なくされ、「食育の普及推進事業」と「地元食材の啓発事業」は実施できましたが、「調理場施設見学・試食会の受け入れ事業」は一部縮小、「学校給食に関する思い出の作文・絵画及び習字の募集事業」と「親子給食調理教室開催事業」は中止となりました。

そのため、新型コロナウイルス感染症対策で学校が休校した期間に、自宅でも給食の味をより楽しんでもらえるように、ホームページの給食人気メニューにレシピの追加を行ったほか、Q&Aコーナーを新設して小中学生が給食について感じている疑問や質問に答えました。

今後も多くの方に給食への関心を持っていただき、子どもたちの知育、徳育及び体育の基礎となるように食育推進事業を継続していきます。

(2) 給食調理及び物資購入事業

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策により、小中学校及び幼稚園の給食調理業務は6月からの実施となりました。北部調理場、南部調理場及び中部調理場の3場全体では、年間994百万円余の給食物資を購入し、年間394万食余、1日あたり2万2千食余の調理を行い、安全・安心でバランスのとれたおいしい給食の提供に努めました。

- (3) 安城市の設置する施設の管理運営事業
市役所庁舎内の印刷業務を実施しました。

3 理事会・評議員会等に関する事項

(1) 評議員会の開催

開催年月日	議事等の内容	備考
第1回 令和2年5月27日 書面決議	第1号議案 令和元年度事業報告及び決算について 第2号議案 役員の解任及び選任について	可決 可決
第2回 令和3年3月19日 書面決議	第3号議案 安城市学校給食協会定款の改正について	可決

(2) 理事会の開催

開催年月日	議事等の内容	備考
第1回 令和2年5月12日 書面決議	第1号議案 令和元年度事業報告及び決算について 第2号議案 令和2年度第1回評議員会の招集について 報告事項 職務の執行状況について	可決 可決

開催年月日	議事等の内容	備考
第2回 令和3年3月11日 書面決議	第3号議案 令和2年度補正予算（第1号）について 第4号議案 令和3年度事業計画及び収支予算について 第5号議案 令和2年度第2回評議員会の決議の省略について 第6号議案 主たる事務所の移転について 報告事項 職務の執行状況について	可決 可決 可決 可決

(3) 合同会議の開催

開催年月日	議事等の内容	備考
令和2年11月11日	議題 1 令和2年度予算執行状況について 議題 2 令和2年度事業実施状況について 議題 3 北部学校給食共同調理場の移転建設事業の進捗について	

(4) 監査の実施

実施年月日	議事等の内容	備考
令和2年4月30日 令和2年10月6日	令和元年度決算監査 令和2年度予算執行中間監査	

4 事業実施

(1) 食育推進事業

① 食育の普及啓発事業

協会を広く市民に周知し、学校給食及び食育への関心を高めてもらうため、イメージキャラクター「あんきゅー」を活用したPR用品の配布や給食配送車への貼付などの啓発をしました。

また、協会ホームページに給食メニューの写真紹介や給食の人気メニューと郷土料理のレシピを掲載したほか、栄養内容など給食に関する情報と魅力を発信しました。

本年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で、学校が休校した期間にも自宅で給食の味を楽しんでもらいたいとの思いから、ホームページの給食人気メニューにレシピの追加を行ったほか、Q&Aコーナーを新設し、小中学生が給食について感じている疑問や質問に答えました。

さらに、保育園、幼稚園及び認定こども園の園児や小学校低学年を対象に「出前講座」を行い、調理員手作りの「あんきゅーパペット」を使用して、衛生面の大切さや給食調理場の様子を紹介しました。

【出前講座実施状況】

区 分	参加者数
保育園等(6園) 6回	125人
小学校(1校) 4回	135人



【ホームページアクセス件数】

月間アクセス件数		1日当たりアクセス件数	
平均	3,645件	平均	120件
最高月(1月)	4,215件	最高日(6/3)	234件

② 学校給食に関する思い出の作文・絵画及び習字の募集事業

本年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、事業を中止しました。

③ 親子給食調理教室開催事業

本年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、事業を中止しました。

④ 調理場施設見学・試食会の受入れ事業

学校給食に理解と関心を持ってもらうため、小学校に入学する子の保護者を対象とした施設見学及び給食の試食会を開催しました。

なお、新入園児を対象とした施設見学及び給食の試食会は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、事業を中止しました。

【実施状況】 協会主催の施設見学・試食会

区 分	参加者数
小学校新入学編 (2回)	35人 (前年度 40人)



⑤ 地元食材の啓発事業

地元食材啓発のため、令和3年1月に安城産いちじくをテーマにした「食育通信」を発行しました。いちじくの特徴や栽培方法、生産農家から児童、生徒、園児等に向けたメッセージ、給食の人気献立のハンバーグのイチジクソースかけ等を紹介した内容となっており、各学校の教室に掲示してもらったことで、地元食材の啓発を行いました。

食育通信 令和3年1月 安城市学校給食委員会 イメージキャラクター

安城を食べよう!

地元で生産される作物を、地元で消費する(食べる)ことを地産地消と言います。毎年1月の給食では「安城を食べる月間」として、安城市とその近くの市の産物をたくさん盛り入れています。今回はいちじく農家の近藤賢二様にお話をうかがいました。

安城市のいちじくの出荷量は全国有数です

一次生産とは?

安城市ではいちじくの水の灌漑が、地味を上手に一文字に伸ばす特殊の栽培方法を行っています。そのせいかけとなったのが昭和34年の伊勢湾台風です。台風で木はほとんどが倒壊しましたが、倒壊しなかった木は収穫しやすくなり、品質の良い果実がでることがわかり、それ以来こうした早く仕立てる栽培方法が定着しました。

ビニールハウス栽培

ビニールハウス栽培は天候による影響を減らすことができるため、安定的に果物を収穫することができます。出荷時期をずらすことで、値段は上げられずとも収穫量を増やすことができます。また、ビニールハウスの中で育てるため、虫から果物を守ることができます。冬、寒くなるなどの被害を減らすこともできます。安城市のハウス栽培は4月中旬～6月中旬まで収穫されます。

露地栽培

露地栽培は屋外の畑で自然の力を活用して栽培する方法です。露地には1年間で最も収穫できる「旬」があります。旬に収穫する果物は、品質が高く、味がよく、栄養価も高いです。安城市の露地栽培は8月上旬から11月上旬まで収穫されます。

生産者から一言!

いちじくは「いちじく」の漢字が由来で、いちじくは、とても多くの栄養が含まれています。また、いちじくは、消化が良く、とても甘くて美味しいです。みなさんにもぜひ一度、いちじくを食べさせてあげてください。



いちじくのお話

いちじくはアラビア地方が原産地で、日本へは江戸時代初期に中国から長崎に伝来したとされています。当初は薬として栽培されていましたが、たくさんとれるようになると、食べるものとして親しまれるようになりました。

安城市では昭和46年頃から、転作を促進しやすさと収益性から急速に栽培面積が拡大し、果実生産者数とともに日本有数の産地となりました。

いちじくには、腸の動きを促進するペクチンや消化作用を促進するフィシンが多く含まれています。

いちじくの入っている1月の給食

ハンバーグのいちじくソースかけ	
北部調理場	25日(月)
南部調理場	28日(木)

あんきゅクイズ

いちじくを漢字で書くと、次のうちどれになるかな?

A 桜桃 B 甘蕉 C 無花果

正解は、B 甘蕉です。あんきゅクイズの答えは、甘蕉です。いちじくは、甘蕉の仲間です。

(2) 物資購入事業

市内57校園の児童、生徒、園児等に年間394万食余の給食の提供に必要な給食用主食及び副食物資を9億9,441万円余で購入しました。なお、令和2年度については4・5月に新型コロナウイルス感染症対策として学校の臨時休業が実施されたため、小中学校及び幼稚園の給食は提供していません。

また、これらの給食用物資は、協会職員のほか県栄養士及び市職員で構成される物資検討会議で毎月選定しています。

① 給食実施状況

区 分	学校(園)数	給食 実施日数	年 間 調 理 食 数	
			今年度	前年度
小 学 校	21 校	166 日	1,983,180 食	2,057,640 食
中 学 校	8 校	166 日	931,256 食	950,977 食
幼 稚 園	2 園	164 日	40,958 食	45,128 食
認 定 こ ど も 園	2 園	233 日	85,217 食	80,307 食
保 育 園	23 園	233 日	848,219 食	885,215 食
サルビア学園	1 園	228 日	18,171 食	17,085 食
調 理 場			39,159 食	39,746 食
計	57校園		3,946,160 食	4,076,098 食

② 給食用物資納入業者

区 分	契 約 業 者 数	
	今年度	前年度
市 内 業 者	8 業者	8 業者
市 外 業 者	24 業者	24 業者
計	32 業者	32 業者

③ 物資検討会 検討品目数

区 分	検 討 品 目 数	
	今年度	前年度
月 物 資	995 品目	870 品目
学 期 物 資	13 品目	12 品目
年 間 物 資	237 品目	178 品目
計	1,245 品目	1,060 品目

④ 物資購入実績

区 分	購 入 金 額	
	今年度	前年度
主食(パン、ごはん、めん)	221,028,926 円	175,430,131 円
牛乳	198,933,592 円	161,673,985 円
副食(主菜、副菜他)	569,722,989 円	591,613,628 円
R元年度3月中止分	—— 円	17,982,205 円
R2年度4・5月中止分	4,734,092 円	—— 円
計	994,419,599 円	946,699,949 円

令和2年度から、幼稚園・認定こども園・保育園・サルビア学園の主食・牛乳費用支払いが、当協会委託となったため、前年度より増加しています。

⑤ 物資購入実績

区分	小学校	中学校	幼稚園・認定こども園 ・保育園・サルビア学園	計
4月	2,614,401 円	1,653,888 円	13,641,153 円	17,909,442 円
5月	354,304 円	111,499 円	10,569,598 円	11,035,401 円
6月	62,768,892 円	35,746,914 円	19,920,158 円	118,435,964 円
7月	65,957,635 円	36,827,147 円	20,341,721 円	123,126,503 円
8月	円	円	13,256,152 円	13,256,152 円
9月	59,461,189 円	32,941,770 円	18,378,841 円	110,781,800 円
10月	64,661,551 円	35,219,249 円	19,686,561 円	119,567,361 円
11月	57,528,187 円	31,096,380 円	17,429,887 円	106,054,454 円
12月	48,281,954 円	25,235,976 円	17,287,897 円	90,805,827 円
1月	47,589,186 円	25,609,479 円	15,929,860 円	89,128,525 円
2月	58,303,975 円	29,113,108 円	16,995,159 円	104,412,242 円
3月	50,562,098 円	19,850,212 円	19,493,618 円	89,905,928 円
合計	518,083,372 円	273,405,622 円	202,930,605 円	994,419,599 円
業者負担分 ※2	△ 282,945 円	△ 183,928 円	△ 180,223 円	△ 647,096 円
差引額	517,800,427 円	273,221,694 円	※3 202,750,382 円	993,772,503 円
前年度	545,201,110 円	280,507,375 円	120,991,464 円	946,699,949 円

※1 4・5月については、小中学校の給食は提供していませんが、6月以降に振替使用することになった食材の先払費用と賞味期限等で振り替えできなかった食材のフードバンクへの寄附及び廃棄となったものの費用です。

※2 業者負担分とは、納品時に不具合があった場合、代替品等追加となった分を業者が負担した費用です。

※3 令和2年度から、幼稚園・認定こども園・保育園・サルビア学園の主食・牛乳費用支払いが、当協会委託となったため、前年度より増加しています。

(3) 給食調理事業

北部、中部、南部学校給食共同調理場で市内57校園に提供する副食調理を行いました。

① 北部学校給食共同調理場

給食実施校

小学校名	学級数	児童数	教職員数
安 城 中 部	21	597	37
安 城 東 部	19	483	36
安 城 北 部	27	788	42
志 貴	9	175	16
作 野	21	614	34
祥 南	14	319	27
里 町	21	557	32
桜 町	21	609	39
新 田	16	413	29
今 池	14	363	25
計 10 校	183	4,918	317

基準食数(令和2年4月1日)

中学校名	学級数	生徒数	教職員数
安 城 南	25	847	69
安 城 北	26	889	59
東 山	23	735	43
篠 目	21	698	50
計 4 校	95	3,169	221

調理食数

区分	小学校		中学校		調理場	食数合計
	実施日数	食 数	実施日数	食 数	食 数	
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	20	104,703	20	67,158	1,610	173,471
7月	21	109,871	21	70,451	1,743	182,065
8月	-	-	-	-	-	-
9月	19	97,664	19	61,939	1,581	161,184
10月	22	110,012	22	70,296	1,805	182,113
11月	19	96,389	19	60,620	1,574	158,583
12月	16	81,995	16	51,268	1,304	134,567
1月	15	78,236	15	49,866	1,233	129,335
2月	18	93,913	18	56,886	1,487	152,286
3月	16	81,688	16	35,257	1,365	118,310
計	166	854,471	166	523,741	13,702	1,391,914
前年度	171	907,742	173	535,045	14,068	1,456,855

② 中部学校給食共同調理場

給食実施園

基準食数(令和2年4月1日)

幼稚園名	園児数	職員数	保育園名	園児数	職員数	保育園名	園児数	職員数
安 城 北 部	98	11	安 城	212	34	二 本 木	242	41
東 栄	134	12	あけぼの	262	40	ゆ た か	189	33
計 2 園	232	23	南 部	125	25	え の き	41	8
認 定 こ ど も 園	園 児 数	職 員 数	西 部	124	24	み の わ	234	45
安 城	187	16	和 泉	239	45	新 田	116	20
さ く の	223	19	東 端	74	12	赤 松	72	15
計 2 園	410	35	城 ケ 入	48	9	三 ツ 川	46	10
園 名	園 児 数	職 員 数	東 部	31	10	み そ の	99	22
サ ル ビ ア	56	29	高 棚	40	11	桜 井	83	21
			志 貴	66	13	錦	183	34
			小 川	146	25	作 野	198	41
			さ く ら	257	35	計23園	3,127	573

調理食数

区分	幼稚園		認定こども園		保育園		サルビア学園		調理場	食数合計
	実施 日数	食 数	実施 日数	食 数	実施 日数	食 数	実施 日数	食 数	食 数	
4月	0	0	19	2,787	19	66,404	16	1,198	964	71,353
5月	0	0	18	2,677	18	49,097	18	814	927	53,515
6月	20	5,094	22	9,168	22	82,880	22	1,826	1,146	100,114
7月	21	5,331	21	9,345	21	79,622	21	1,743	1,103	97,144
8月	-	-	16	2,670	16	60,357	16	1,375	793	65,195
9月	19	4,849	20	8,816	20	75,958	20	1,738	1,051	92,412
10月	22	5,198	22	9,723	22	80,753	22	1,870	1,170	98,714
11月	19	4,768	19	8,792	19	70,860	19	1,596	1,015	87,031
12月	15	3,825	19	7,866	19	71,646	19	1,596	1,005	85,938
1月	15	3,703	17	7,225	17	63,973	17	1,411	905	77,217
2月	18	4,335	18	8,374	18	67,466	18	1,424	950	82,549
3月	15	3,855	22	7,774	22	79,203	20	1,580	1,154	93,566
計	164	40,958	233	85,217	233	848,219	228	18,171	12,183	1,004,748
前年度	174	45,128	231	80,307	231	885,215	221	17,085	11,679	1,039,414

③ 南部学校給食共同調理場

給食実施校

基準食数(令和2年4月1日)

小学校名	学級数	児童数	教職員数	中学校名	学級数	生徒数	教職員数
安城南部	21	601	33	明 祥	14	386	34
安城西部	22	575	40	安 城 西	24	822	60
錦 町	21	580	37	桜 井	21	674	52
高 棚	14	294	26	安 祥	18	571	50
明 和	15	373	33	計 4 校	77	2,453	196
桜 井	29	908	56				
丈 山	24	683	43				
二 本 木	26	782	50				
桜 林	19	564	36				
三 河 安 城	22	610	44				
梨 の 里	19	511	34				
計 11 校	232	6,481	432				

調理食数

区分	小学校		中学校		調理場	食数合計
	実施日数	食 数	実施日数	食 数	食 数	
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	20	137,629	20	52,127	1,577	191,333
7月	21	144,238	21	54,656	1,679	200,573
8月	-	-	-	-	-	-
9月	19	129,585	19	49,322	1,495	180,402
10月	22	145,788	22	55,108	1,700	202,596
11月	19	128,942	19	47,090	1,559	177,591
12月	16	109,238	16	37,862	1,272	148,372
1月	15	102,843	15	38,637	1,199	142,679
2月	18	123,221	18	44,385	1,437	169,043
3月	16	107,225	16	28,328	1,356	136,909
計	166	1,128,709	166	407,515	13,274	1,549,498
前年度	172	1,149,898	171	415,932	13,999	1,579,829

(4) 施設管理事業

安城市からの委託を受け、施設の管理業務を行いました。

事業名	事業内容
市役所庁内印刷業務	文書の印刷業務

事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告には、定款第11条第1項第2号に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。

Ⅱ 決算報告

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	230,670,955	189,543,702	41,127,253
流動資産合計	230,670,955	189,543,702	41,127,253
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	295,526,654	291,609,878	3,916,776
特定資産合計	295,526,654	291,609,878	3,916,776
固定資産合計	298,526,654	294,609,878	3,916,776
資産合計	529,197,609	484,153,580	45,044,029
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	230,579,273	189,282,968	41,296,305
預り金	91,682	260,734	△ 169,052
流動負債合計	230,670,955	189,543,702	41,127,253
2 固定負債			
退職給付引当金	295,526,654	291,609,878	3,916,776
固定負債合計	295,526,654	291,609,878	3,916,776
負債合計	526,197,609	481,153,580	45,044,029
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
2 一般正味財産	0	0	0
正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
負債及び正味財産合計	529,197,609	484,153,580	45,044,029

正味財産増減計算書
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	300	300	0
基本財産受取利息	300	300	0
特定資産運用益	154,152	168,562	△ 14,410
特定資産受取利息	154,152	168,562	△ 14,410
事業収益	1,162,915,633	1,122,930,793	39,984,840
業務受託収益	1,162,915,633	1,122,891,493	40,024,140
総務課分	961,709,449	0	961,709,449
保育課民生費分	188,955,102	0	188,955,102
保育課教育費分	8,930,872	0	8,930,872
子ども発達支援課サルビア学園	3,320,210	0	3,320,210
受取参加費	0	39,300	△ 39,300
運営費補助金収益	726,025,736	767,484,047	△ 41,458,311
受取地方公共団体補助金	726,025,736	767,484,047	△ 41,458,311
雑収益	44,580,455	1,169,755	43,410,700
受取利息	7,114	5,587	1,527
雑収益	44,573,341	1,164,168	43,409,173
経常収益計	1,933,676,276	1,891,753,457	41,922,819
(2) 経常費用			
事業費	1,860,839,551	1,817,912,915	42,926,636
給料	333,121,208	340,141,192	△ 7,019,984
職員手当等	180,491,780	179,186,666	1,305,114
賃金	97,184,154	88,981,506	8,202,648
福利厚生費	85,476,846	85,396,894	79,952
通信運搬費	722,571	716,911	5,660
消耗品費	30,368,974	33,476,068	△ 3,107,094
修繕費	14,507,985	17,133,353	△ 2,625,368
印刷製本費	133,584	252,864	△ 119,280
燃料費	14,792,963	16,535,835	△ 1,742,872
光熱水費	60,478,606	67,425,708	△ 6,947,102
賃借料	515,822	494,747	21,075
公課費	10,477,000	0	10,477,000
総務課分	9,578,884	0	9,578,884
保育課民生費分	842,820	0	842,820
保育課教育費分	41,949	0	41,949
子ども発達支援課サルビア学園	13,347	0	13,347
手数料	20,113,309	16,134,023	3,979,286
報償費	0	67,000	△ 67,000
委託料	18,035,150	25,270,199	△ 7,235,049

正味財産増減計算書
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	300	300	0
基本財産受取利息	300	300	0
特定資産運用益	154,152	168,562	△ 14,410
特定資産受取利息	154,152	168,562	△ 14,410
事業収益	1,162,915,633	1,122,930,793	39,984,840
業務受託収益	1,162,915,633	1,122,891,493	40,024,140
総務課分	961,709,449	0	961,709,449
保育課民生費分	188,955,102	0	188,955,102
保育課教育費分	8,930,872	0	8,930,872
子ども発達支援課サルビア学園	3,320,210	0	3,320,210
受取参加費	0	39,300	△ 39,300
運営費補助金収益	726,025,736	767,484,047	△ 41,458,311
受取地方公共団体補助金	726,025,736	767,484,047	△ 41,458,311
雑収益	44,580,455	1,169,755	43,410,700
受取利息	7,114	5,587	1,527
雑収益	44,573,341	1,164,168	43,409,173
経常収益計	1,933,676,276	1,891,753,457	41,922,819
(2) 経常費用			
事業費	1,860,839,551	1,817,912,915	42,926,636
給料	333,121,208	340,141,192	△ 7,019,984
職員手当等	180,491,780	179,186,666	1,305,114
賃金	97,184,154	88,981,506	8,202,648
福利厚生費	85,476,846	85,396,894	79,952
通信運搬費	722,571	716,911	5,660
消耗品費	30,368,974	33,476,068	△ 3,107,094
修繕費	14,507,985	17,133,353	△ 2,625,368
印刷製本費	133,584	252,864	△ 119,280
燃料費	14,792,963	16,535,835	△ 1,742,872
光熱水費	60,478,606	67,425,708	△ 6,947,102
賃借料	515,822	494,747	21,075
公課費	10,477,000	0	10,477,000
総務課分	9,578,884	0	9,578,884
保育課民生費分	842,820	0	842,820
保育課教育費分	41,949	0	41,949
子ども発達支援課サルビア学園	13,347	0	13,347
手数料	20,113,309	16,134,023	3,979,286
報償費	0	67,000	△ 67,000
委託料	18,035,150	25,270,199	△ 7,235,049

正味財産増減計算書内訳書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	事業会計 (公益目的事業)	事業会計 (その他事業)	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	300	0	0	300
基本財産受取利息	300	0	0	300
特定資産運用益	0	0	154,152	154,152
特定資産受取利息	0	0	154,152	154,152
事業収益	1,162,915,633	0	0	1,162,915,633
業務受託収益	1,162,915,633	0	0	1,162,915,633
総務課分	961,709,449	0	0	961,709,449
保育課民生費分	188,955,102	0	0	188,955,102
保育課教育費分	8,930,872	0	0	8,930,872
子ども発達支援課サルビア学園	3,320,210	0	0	3,320,210
受取参加費	0	0	0	0
運営費補助金収益	647,522,650	5,937,721	72,565,365	726,025,736
受取地方公共団体補助金	647,522,650	5,937,721	72,565,365	726,025,736
雑収益	44,437,577	25,670	117,208	44,580,455
受取利息	0	0	7,114	7,114
雑収益	44,437,577	25,670	110,094	44,573,341
経常収益計	1,854,876,160	5,963,391	72,836,725	1,933,676,276
(2) 経常費用				
事業費	1,854,876,160	5,963,391	0	1,860,839,551
給料	329,721,013	3,400,195	0	333,121,208
職員手当等	178,766,098	1,725,682	0	180,491,780
賃金	97,184,154	0	0	97,184,154
福利厚生費	84,639,332	837,514	0	85,476,846
通信運搬費	722,571	0	0	722,571
消耗品費	30,368,974	0	0	30,368,974
修繕費	14,507,985	0	0	14,507,985
印刷製本費	133,584	0	0	133,584
燃料費	14,792,963	0	0	14,792,963
光熱水費	60,478,606	0	0	60,478,606
賃借料	515,822	0	0	515,822
公課費	10,477,000	0	0	10,477,000
総務課分	9,578,884	0	0	9,578,884
保育課民生費分	842,820	0	0	842,820
保育課教育費分	41,949	0	0	41,949
子ども発達支援課サルビア学園	13,347	0	0	13,347
手数料	20,113,309	0	0	20,113,309
報償費	0	0	0	0
委託料	18,035,150	0	0	18,035,150

科 目	事業会計 (公益目的事業)	事業会計 (その他事業)	法人会計	合計
給食物資購入費	994,419,599	0	0	994,419,599
総務課分	794,111,531	0	0	794,111,531
保育課民生費分	188,112,282	0	0	188,112,282
保育課教育費分	8,888,923	0	0	8,888,923
子ども発達支援課サルビア学園	3,306,863	0	0	3,306,863
管理費	0	0	72,836,725	72,836,725
報酬	0	0	601,000	601,000
給料	0	0	17,623,376	17,623,376
職員手当等	0	0	9,889,755	9,889,755
賃金	0	0	57,461	57,461
退職給付費用	0	0	32,310,683	32,310,683
福利厚生費	0	0	4,529,341	4,529,341
旅費	0	0	1,359,200	1,359,200
通信運搬費	0	0	222,333	222,333
消耗品費	0	0	523,110	523,110
印刷製本費	0	0	1,500	1,500
食糧費	0	0	5,238	5,238
光熱水費	0	0	148,730	148,730
賃借料	0	0	590,177	590,177
保険料	0	0	648,950	648,950
公課費	0	0	670,600	670,600
手数料	0	0	125,201	125,201
負担金	0	0	152,187	152,187
報償費	0	0	414,400	414,400
委託料	0	0	2,963,483	2,963,483
経常費用計	1,854,876,160	5,963,391	72,836,725	1,933,676,276
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	0	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	0	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	3,000,000	0	0	3,000,000

財務諸表に対する注記

1 継続組織の前提に関する注記

該当事項なし

2 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職手当の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	291,609,878	32,310,683	28,393,907	295,526,654
小 計	291,609,878	32,310,683	28,393,907	295,526,654
合 計	294,609,878	32,310,683	28,393,907	298,526,654

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	295,526,654	(0)	(0)	(295,526,654)
小 計	295,526,654	(0)	(0)	(295,526,654)
合 計	298,526,654	(3,000,000)	(0)	(295,526,654)

5 担保に供している資産

該当事項なし

6 保証債務等の偶発債務

該当事項なし

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金					
安城市学校給食協会運営補助金 (調理場総務事務)	安城市	0	506,686,991	506,686,991	0
安城市学校給食協会運営補助金 (食育推進)	安城市	0	957,984	957,984	0
安城市学校給食協会運営補助金 (小学校)	安城市	0	100,656,184	100,656,184	0
安城市学校給食協会運営補助金 (中学校)	安城市	0	39,221,491	39,221,491	0
安城市学校給食協会運営補助金 (市役所印刷)	安城市	0	5,937,721	5,937,721	0
安城市学校給食協会運営補助金 (管理費)	安城市	0	72,565,365	72,565,365	0
合 計		0	726,025,736	726,025,736	0

8 重要な後発事象

該当事項なし

9 その他

該当事項なし

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

「財務諸表に対する注記 3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載していますので、附属明細書の記載を省略しています。

2 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	291,609,878	32,310,683	28,393,907	0	295,526,654

財産目録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	預金			230,670,955
	普通預金	碧海信用金庫 本店営業部	運営資金として使用している	230,579,273
		碧海信用金庫 本店営業部	源泉所得税等の預り金の管理に使用している	91,682
流動資産合計				230,670,955
(固定資産)	基本財産	定期預金	定款の定めにより事業を行うために不可欠な財産として管理されている預金	3,000,000
		定期預金(指定)	碧海信用金庫 本店営業部	3,000,000
	特定資産	退職給付引当資産	給与に関する規程に基づく退職手当の財源に充てるため管理されている預金	295,526,654
		普通預金	碧海信用金庫 本店営業部	5,526,654
		定期預金	碧海信用金庫 本店営業部	40,000,000
		定期預金	あいち中央農業協同組合 本店営業部	150,000,000
		定期預金	あいち中央農業協同組合 本店営業部	100,000,000
		定期預金	あいち中央農業協同組合 本店営業部	
固定資産合計				298,526,654
資産合計				529,197,609
(流動負債)	未払金	JAあいち中央他23件	給食物資購入費	230,579,273
		職員、臨時職員	人件費、退職給付費用等	89,905,928
		(株)厨林堂安城営業所 他	消耗品費	40,983,049
		三水工業(株) 他	修繕費	1,924,995
		あいち中央農業協同組合 他	修繕費	1,054,746
		東邦ガス(株) 他	燃料費	1,562,932
		三河公益社(株) 他	光熱水費	1,471,063
		(株)熱管理サポート 他	手数料	4,515,554
		ソフトバンク(株) 他	委託料	8,887,620
		安城市	通信運搬費 他	148,755
			返納金	80,124,631
				91,682
	預り金	職員等	社会保険料	91,682
	流動負債合計			
(固定負債)	退職給付引当金	職員	給与に関する規程に基づく退職手当で期末自己都合要支給額	295,526,654
固定負債合計				295,526,654
負債合計				526,197,609
正味財産				3,000,000

監 査 報 告 書

令和3年4月28日

公益財団法人安城市学校給食協会
理事長 杉 山 春 記

公益財団法人安城市学校給食協会

監事 大 見 孝

監事 都 築 里 美

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度における業務及び会計に関する監査を行いました。その方法及び結果について次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 業務監査について、理事会等の会議に出席して理事等からその業務の報告を受け、必要に応じて説明を求め、関係書類の閲覧等を行うことにより、事業報告について検討した。
- (2) 会計監査について、会計帳簿及び関係書類の照合確認等を行い関係職員の聞き取りを行うことにより、その適正性を検討した。

2 監査意見

- (1) 業務執行は法令及び定款に従って行われており、事業報告書は法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。
- (3) 財務諸表(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和 3 年度
事業計画書及び収支予算書

公益財団法人安城市学校給食協会

I 事業計画

1 目的

協会は、安城市内の小・中学校、認定こども園、保育園等における給食事業を実施するとともに、給食を活用した食育に関する事業を実施することにより、成長期における児童、生徒及び園児の健全な心身の発達並びに豊かな食生活の実現に寄与することを目的とする。

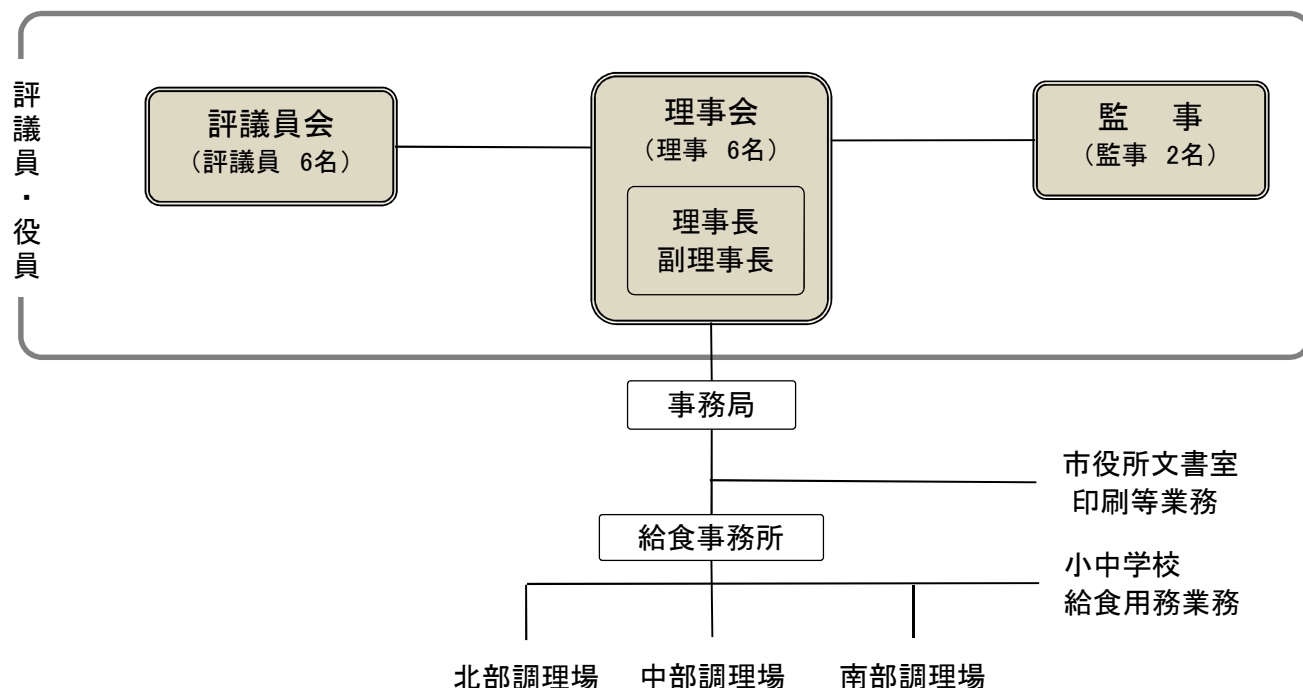
また、安城市が設置する施設の管理運営事業を実施することにより、市民福祉の増進及び教育活動の充実発展に寄与することを目的とする。

2 事業

協会は、目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 食育に関する普及啓発及び給食を機会とした食育推進事業
- (2) 学校給食の調理等に関する事業
- (3) 公共施設の管理運営事業
- (4) その他協会の目的を達成するために必要な事業

3 組 織



4 職員構成

(令和3年4月1日定数)

区 分		事務職員	栄養士	施設作業職員	給食調理職員	給食用務職員	臨時職員				計
							事務	栄養士	施設作業	調理員	
事務局		5									5
公益目的事業	給食事務所	3									3
	北部調理場	3	2	3	30			1	1	44	84
	中部調理場	3	2	3	22			1	1	22	54
	南部調理場	3	2	3	32			1	1	42	84
	配膳業務										
	小学校					21					21
	中学校					8					8
その他	市役所文書室			1							1
合 計		17	6	10	84	29	0	3	3	108	260

※北部調理場の移転及び所管学校の変更に伴い、人事異動を7月にも実施します。

5 公益目的事業

(1) 食育に関する普及啓発及び給食を機会とした食育推進事業

成長期における児童、生徒及び園児の知育、徳育及び体育の基礎となる食育事業を推進することにより、食に関する知識と健全な食生活を実践することができる力を育て、児童、生徒及び園児の健全な心身の発達に寄与する。

この食育推進事業の展開にあたっては、協会及び市の職員に県栄養士を加えた「食育推進会議」において事業計画を立案するとともに、関係機関との連携により進めていく。

① 食育の普及啓発事業

ホームページにより、毎日の給食メニューの特色と写真紹介や学校給食の人気メニューのレシピ、郷土料理のレシピ、栄養内容のほか安城市で生産される食材など給食に関する情報と魅力を視覚的に発信する。

また、給食に関心を持ってもらうため、小中学校、認定こども園、保育園等に、栄養士や調理員が出向き、「出前講座」を実施する。

イメージキャラクター「あんきゅー」を活用した啓発用品を作成し、調理場施設見学者、食育推進事業参加者などに配布するとともに、給食配送車の側面にシールを貼付することにより広くPRする。

Q&Aコーナーを設け、市内に通う小中学生から学校給食について聞いてみたいことを募集し、回答する。

② 学校給食に関する思い出の作文・絵画・ポスター及びメッセージ募集事業

学校給食を振り返り、給食への思いと給食に関わった人たちへの感謝の気持ちを持ち続けてもらうために、小学校6年生に思い出に残った給食に関する作文、絵画・ポスターを募集し、中学校3年生にはメッセージを募集する。

優秀な作品は作品集を作成し、ホームページに掲載するとともに、絵画・ポスター及びメッセージの優秀作品を調理場に掲示する。

③ 親子給食調理教室開催事業

児童とその保護者を対象に参加者を募集し、学校給食の人気メニューを親子で作りながら、「手洗いの仕方」や「調理の方法」などを体験し、学校給食に対する理解と作る喜び、栄養の大切さや調理の大変さ、親子で食する楽しさを感じてもらう。

④ 調理場施設見学・試食会の受入れ事業

学校給食に理解と関心を持っていただくため、学校PTA、認定こども園、保育園等の保護者会などの団体や個人からの申出により、調理場施設見学と試食会を受け入れる。

また、新入园児や新入学児の保護者を対象とした施設見学・試食会を開催し、給食の理解を促進する。

⑤ 地元食材の啓発事業

「愛知を食べる学校給食の日」や「地元の旬を味わう学校給食の日」に合わせて地元食材を積極的に使用する。「郷土料理に親しむ学校給食の日」を拡大し、1月を「安城を食べる月間」とし、地元食材を積極的に取り入れ、食材をPRする。

また、安城産の食材情報や生産者の思いなどを掲載した「食育通信」を作成し、学校での配布・掲示など目に見える形で啓発していく。

(2) 学校給食の調理等に関する事業

成長期における児童、生徒及び園児に安全で安心な給食を提供することにより、健全な心身の発達並びに豊かな食生活の実現に寄与する。

① 物資購入事業

市内57校園の児童、生徒及び園児等23,760人の給食用主食及び副食物資を年間11億6,500万円で購入する。

学校等給食実施数

区 分	学 校(園)	人 数
小 学 校	21 校	12,400 人
中 学 校	8 校	6,200 人
北 部・南 部 調 理 場 職 員	-	160 人
こ だ も 園	4 園	760 人
保 育 園	23 園	4,100 人
サ ル ビ ア 学 園	1 園	80 人
中 部 調 理 場 職 員	-	60 人
計	57 校園	23,760 人

※教職員等を含む。

給食物資(主食及び副食)の購入額

区 分	児童、生徒園児数等	給食実施予定日数	予定年間購入額
小 学 校	12,560 人	192 日	602,654 千円
中 学 校	6,200 人	192 日	327,236 千円
認定こども園(幼稚園コース)	480 人	202 日	20,330 千円
認定こども園(保育園コース)	280 人	232 日	13,786 千円
保 育 園	4,160 人	232 日	193,884 千円
サ ル ビ ア 学 園	80 人	227 日	3,500 千円
コロナ対策・保存食用物資等	-	-	3,610 千円
合 計	23,760 人		1,165,000 千円

※北部・南部調理場職員は小学校に含め、中部調理場職員は保育園に含める。

② 給食調理事業

北部、中部、南部学校給食共同調理場で市内57校園に提供する給食、1日当たり23,760食の調理を行う。

【北部学校給食共同調理場】

小学校

校 名	クラス数	食 数
安 城 中 部	21	578
安 城 東 部	19	521
安 城 北 部	27	783
志 貴	9	182
作 野	21	615
祥 南	14	332
里 町	20	548
桜 町	21	595
新 田	17	433
今 池	14	387
教 職 員	-	325
調 理 場	-	80
計	183	5,379

中学校

校 名	クラス数	食 数
安 城 南	26	851
安 城 北	27	924
東 山	23	761
篠 目	21	729
教 職 員	-	222
計	97	3,487

1学期

北部合計 14 校 280 クラス 8,866 食

2学期以降

祥南小: 北部から南部調理場へ

錦町小・梨の里小: 南部から北部調理場へ

北部合計 15 校 307 クラス 9,674 食

【中部学校給食共同調理場】

こども園

幼稚園コース	食 数	保育園コース	食 数
安 城	155	安 城	50
さ く の	155	さ く の	70
安 城 北 部	80	安 城 北 部	40
東 栄	90	東 栄	50
		教 職 員	70
計	480	計	280

サルビア学園

園 名	食 数
サルビア学園	53
教 職 員	27
計	80

保育園

園 名	食 数	園 名	食 数	園 名	食 数	園 名	食 数
安 城	222	東 部	52	え の き	47	錦	202
あ け ぼ の	282	高 棚	57	み の わ	272	作 野	222
南 部	152	志 貴	72	新 田	122	教 職 員	644
西 部	132	小 川	152	赤 松	82	調 理 場	60
和 泉	252	さ く ら	272	三 ツ 川	62	計	4,160
東 端	82	二 本 木	272	み そ の	112		
城 ケ 入	52	ゆ た か	192	桜 井	92		

中部合計 28 園 5,000 食

【南部学校給食共同調理場】

小学校

校 名	クラス数	食 数
安 城 南 部	20	575
安 城 西 部	21	576
錦 町	22	615
高 棚	14	300
明 和	16	387
桜 井	30	946
丈 山	24	705
二 本 木	26	814
桜 林	20	594
三 河 安 城	22	631
梨 の 里	19	525
教 職 員	-	433
調 理 場	-	80
計	234	7,181

中学校

校 名	クラス数	食 数
明 祥	15	436
安 城 西	24	823
桜 井	21	680
安 祥	18	574
教 職 員	-	200
計	78	2,713

1学期

南部合計 15 校 312 クラス 9,894 食

2学期以降

錦町小・梨の里小：南部から北部調理場へ
祥南小：北部から南部調理場へ

南部合計 14 校 285 クラス 9,086 食

6 その他の事業

公共施設の管理運営を行う事業

事 業 名	事 業 内 容
市役所印刷業務	行政文書等の印刷製本業務

Ⅱ 収支予算書

収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	1	1	0
基本財産受取利息	1	1	0
②特定資産運用益	4	20	△16
特定資産受取利息	4	20	△16
③事業収益	1,439,938	1,381,539	58,399
業務受託収益	1,439,890	1,381,491	58,399
受取参加費	48	48	0
④運営費補助金収益	858,369	812,597	45,772
運営費補助金収益	858,369	812,597	45,772
⑤雑収益	51	45	6
受取利息	1	5	△4
雑収益	50	40	10
経常収益計	2,298,363	2,194,202	104,161
(2) 経常費用			
① 事業費	2,195,534	2,116,027	79,507
給料	354,748	345,086	9,662
職員手当等	198,292	188,460	9,832
賃金	103,000	103,000	0
福利厚生費	98,617	96,601	2,016
通信運搬費	794	732	62
消耗品費	78,063	31,416	46,647
修繕費	15,000	17,000	△2,000
印刷製本費	307	307	0
燃料費	6,800	20,000	△13,200
光熱水費	100,000	81,000	19,000
賃借料	589	520	69
公課費	0	21,503	△21,503
手数料	30,246	27,105	3,141
報償費	78	78	0
委託料	44,000	22,000	22,000
給食物資購入費	1,165,000	1,161,219	3,781

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
②管理費	102,829	78,175	24,654
報酬	781	751	30
給料	18,100	17,800	300
職員手当等	11,500	10,683	817
賃金	1,000	1,000	0
退職給付費用	30,061	32,187	△2,126
福利厚生費	5,200	5,200	0
旅費	1,780	1,774	6
通信運搬費	282	282	0
交際費	50	50	0
消耗品費	500	624	△124
印刷製本費	25	3	22
食糧費	11	11	0
光熱水費	73	218	△145
賃借料	610	610	0
保険料	825	795	30
公課費	26,000	1,078	24,922
手数料	596	439	157
負担金	301	359	△58
報償費	734	811	△77
委託料	4,400	3,500	900
経常費用計	2,298,363	2,194,202	104,161
評価損益等調整前当期増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000	3,000	0
指定正味財産期末残高	3,000	3,000	0
III 正味財産期末残高	3,000	3,000	0

収支予算書(内訳表)

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計	その他の事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	1	0	0	1
基本財産受取利息	1	0	0	1
②特定資産運用益	0	0	4	4
特定資産受取利息	0	0	4	4
③事業収益	1,439,938	0	0	1,439,938
業務受託収益	1,439,890	0	0	1,439,890
受取参加費	48	0	0	48
④運営費補助金収益	749,288	6,257	102,824	858,369
運営費補助金収益	749,288	6,257	102,824	858,369
⑤雑収益	50	0	1	51
受取利息	0	0	1	1
雑収益	50	0	0	50
経常収益計	2,189,277	6,257	102,829	2,298,363
(2) 経常費用				
①事業費	2,189,277	6,257	0	2,195,534
給料	351,300	3,448	0	354,748
職員手当等	196,400	1,892	0	198,292
賃金	103,000	0	0	103,000
福利厚生費	97,700	917	0	98,617
通信運搬費	794	0	0	794
消耗品費	78,063	0	0	78,063
修繕費	15,000	0	0	15,000
印刷製本費	307	0	0	307
燃料費	6,800	0	0	6,800
光熱水費	100,000	0	0	100,000
賃借料	589	0	0	589
手数料	30,246	0	0	30,246
報償費	78	0	0	78
委託料	44,000	0	0	44,000
給食物資購入費	1,165,000	0	0	1,165,000

科 目	公益目的事業会計	その他の事業会計	法人会計	合計
②管理費	0	0	102,829	102,829
報酬	0	0	781	781
給料	0	0	18,100	18,100
職員手当等	0	0	11,500	11,500
賃金	0	0	1,000	1,000
退職給付費用	0	0	30,061	30,061
福利厚生費	0	0	5,200	5,200
旅費	0	0	1,780	1,780
通信運搬費	0	0	282	282
交際費	0	0	50	50
消耗品費	0	0	500	500
印刷製本費	0	0	25	25
食糧費	0	0	11	11
光熱水費	0	0	73	73
賃借料	0	0	610	610
保険料	0	0	825	825
公課費	0	0	26,000	26,000
手数料	0	0	596	596
負担金	0	0	301	301
報償費	0	0	734	734
委託料	0	0	4,400	4,400
経常費用計	2,189,277	6,257	102,829	2,298,363
評価損益等調整前当期増減額	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000	0	0	3,000
指定正味財産期末残高	3,000	0	0	3,000
III 正味財産期末残高	3,000	0	0	3,000

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類
(令和３年４月１日から 令和４年３月３１日まで)

1 資金調達の見込みについて

令和３年度中における資金調達の予定はありません。

2 設備投資の見込みについて

令和３年度中における設備投資の予定はありません。